

# オンライン学習に関する調査 報告

教育テスト研究センター

コロナ禍における「生徒の気づきと学びを最大化する」プロジェクト 事務局

# 質問項目（第1回・第2回共通）

- **学校名**
- **私の学校が提供する学習方法**（オンライン学習（ネットを使った連絡、授業等）／ネット以外の方法（テレビ、郵送、電話等）／その他（自由記述））
- **属性**（中学1年生／中学2年生／中学3年生／高校1年生／高校2年生／高校3年生／その他（自由記述））
- **オンライン学習状況アンケート**（非常にあてはまる／ややあてはまる／どちらともいえない／あまりあてはまらない／全くあてはまらない）
  - 問1 私はオンライン学習でも目標を設定して地道に達成している
  - 問2 私はオンライン学習で壁にぶつかっても簡単にはあきらめない
  - 問3 私はオンライン学習でも先のことを考えて計画的に行動している
  - 問4 私はオンライン学習でも他人にすぐに同調しないで他の方法を考えている
  - 問5 ずっと自宅にいと、学校がないので、部屋で怠けたり遊んだりしたくなることも多いが、私は今の状況を考えて我慢するようにしている
  - 問6 自宅にいと怠けたり遊んだりしたくなることもあるが、私が今やるべきことを先にやるようにしている。
  - 問7 私はオンライン学習でも教室と同じように勉強できている
  - 問8 私はオンラインや電話で先生からの声掛けがあればやる気が出る
  - 問9 私はオンラインでも友達とコミュニケーションするとやる気がでる
  - 問10 私はオンライン学習でも同じ学校やクラスにいる感覚がする
  - 問11 私はウェブサイトやSNSの記事や広告の内容を適切に判断して対処できている
  - 問12 私は個人情報などをネットに流さないような判断をしている
- 問13 **現在どの程度ストレスや不安を感じていますか**（5点がもっともストレスを感じる状態として1点～5点を選択）
- 問14 **上記の原因は主に何だと思えますか。また、ストレスや不安を解消するために心がけていることがあればお書きください。**（自由記述）

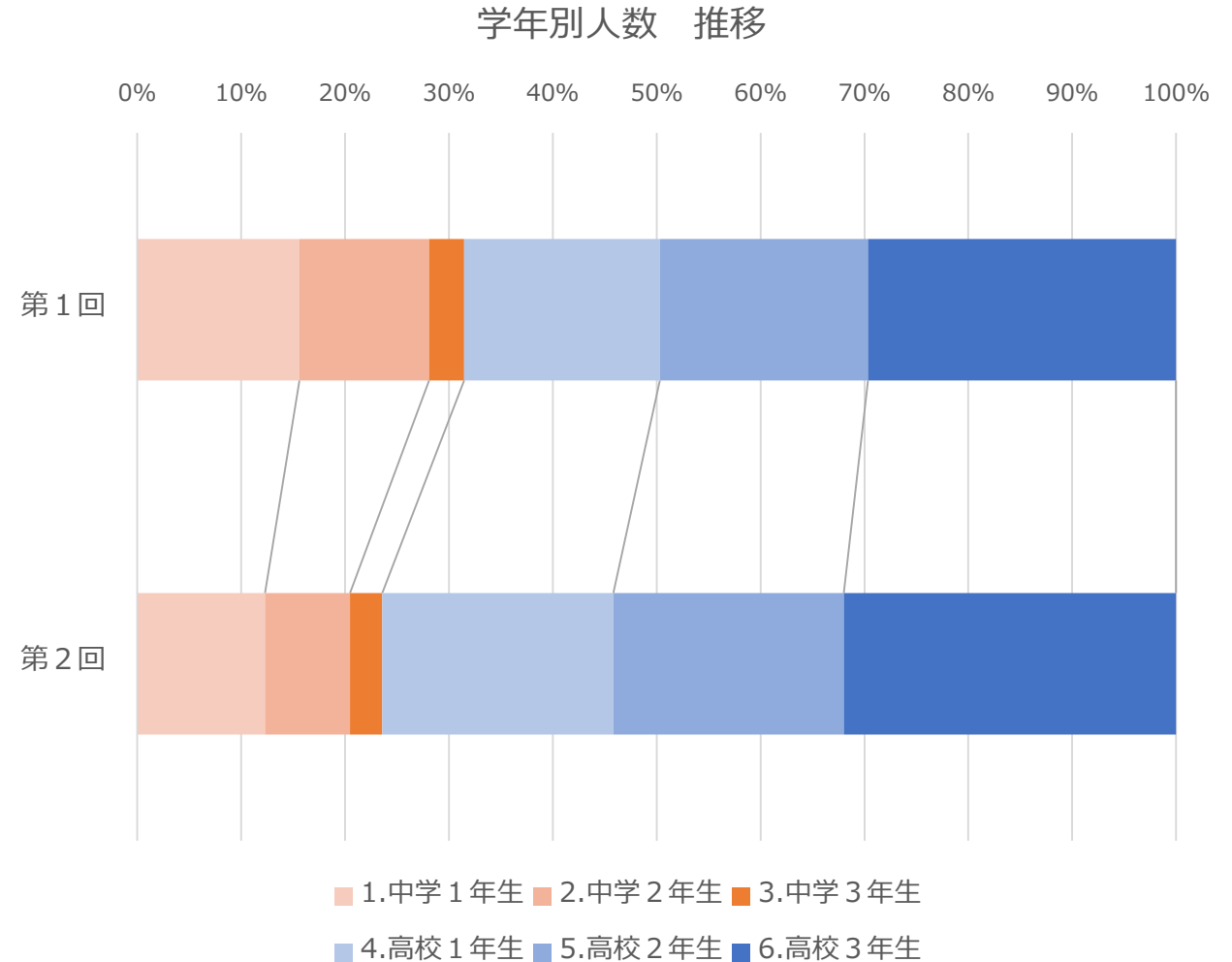
# 質問項目（第2回で追加）

- **問15.コロナウイルスが落ち着いたら、あなたは学校でどのような学び方をしたいですか。**（オンライン学習を中心として、原則登校しない学び方／分散登校（週数回の登校、少人数クラス）と家庭でのオンライン学習を組み合わせた学び方／昨年までと同じように毎日登校し、全員が対面で同じ授業を受ける学び方／その他）
- **問16.上記のように回答した理由をお聞かせください。**（自由記述）
- **問17.現在、家庭での平日の学習時間（学校の課題に取り組む時間を含む）は1日あたりどれくらいですか？**（なし／1時間未満／1時間以上3時間未満／3時間以上5時間未満／5時間以上）
- **問18.休校中に学校の勉強以外で取り組んだことがあればお聞かせください。（複数回答可）**（外国語／プログラミング／アート・創作活動／読書／映画・音楽鑑賞／ランニング、縄跳びなど家の近くでできる運動／その他）
- **その他、最近の学校生活で気になることやご意見などあればご自由にお書きください。**

# 回答者数・属性

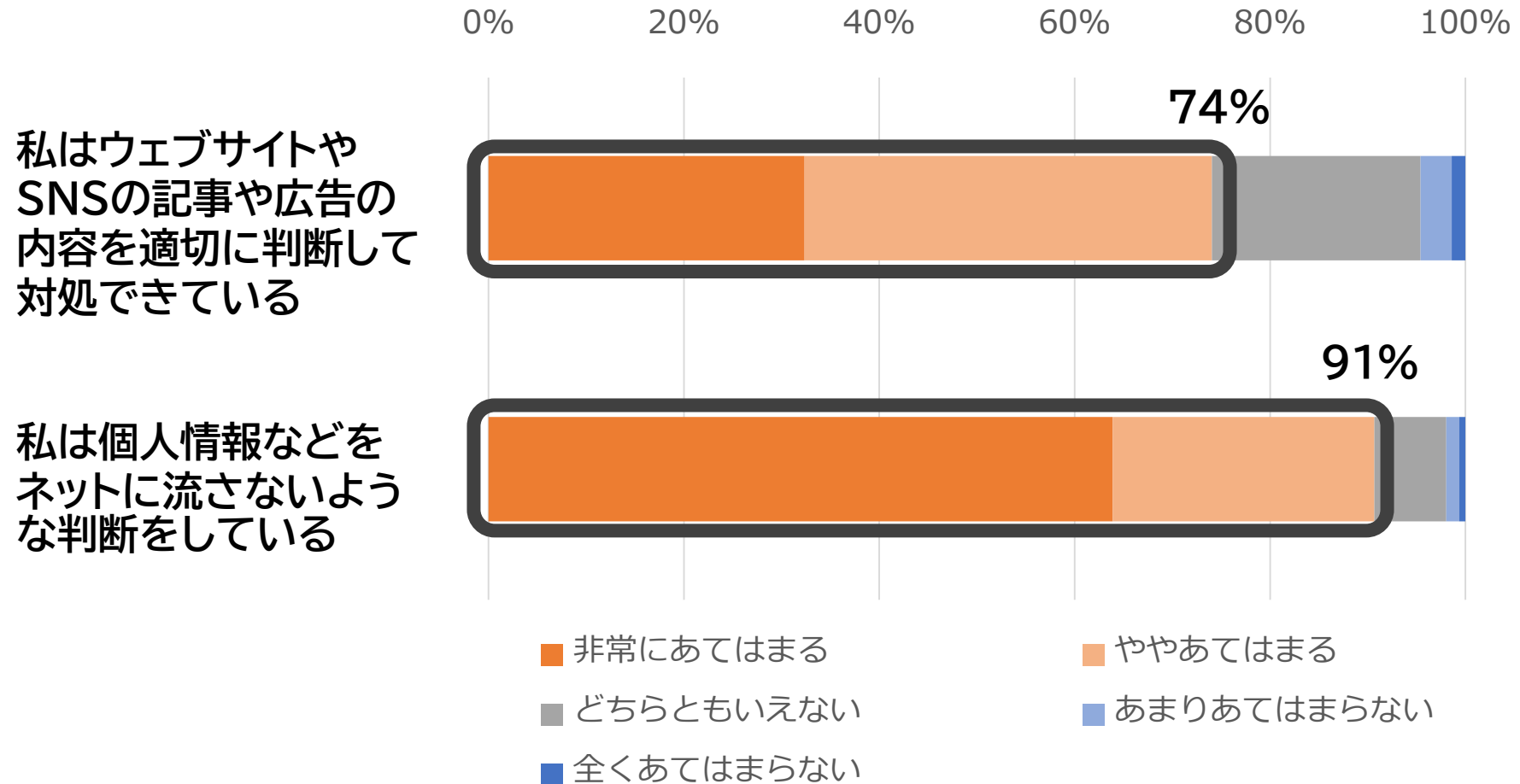
|         | 第1回           | 第2回           |
|---------|---------------|---------------|
| 1.中学1年生 | 366           | 203           |
| 2.中学2年生 | 293           | 135           |
| 3.中学3年生 | 79            | 51            |
| 4.高校1年生 | 442           | 367           |
| 5.高校2年生 | 470           | 366           |
| 6.高校3年生 | 696           | 528           |
| 合計      | <b>2,346人</b> | <b>1,650人</b> |

**14**都道府県・**26**校の学校の生徒さんに  
回答いただきました。



# 生徒は高いネットリテラシーを持ち、 オンライン学習への備えができています

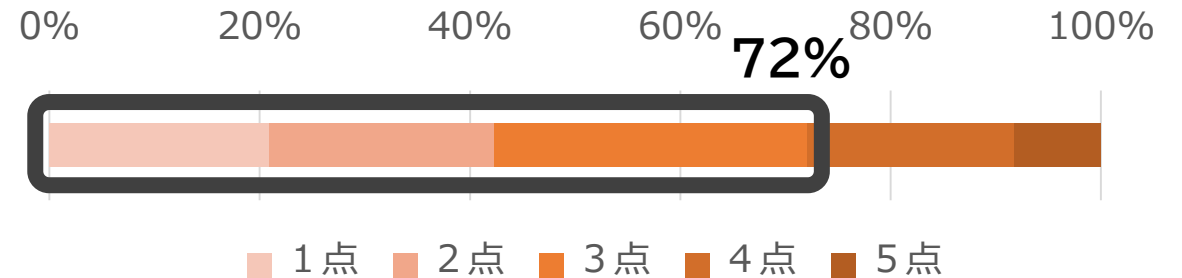
ネットリテラシーに関する質問に「非常にあてはまる」「ややあてはまる」と回答した生徒は80%前後と非常に多く、オンライン学習の土台とも言えるネットリテラシーを、生徒はすでに持っている。



# 多くの生徒はストレスを強く感じず、 GRITや自制心をもってオンライン学習に臨んでいる

今まで経験したことのない環境下でも、70%以上の生徒はストレスを強く感じていない。困難に向かう力(GRIT)や自制心が高い生徒も多く、自らを律してオンライン学習に臨んでいる様子がうかがえる。

現在どの程度ストレスや不安を感じていますか  
(5点がもっともストレスを感じる状態)



私はオンライン学習でも目標を設定して地道に達成している



私はオンライン学習で壁にぶつかっても簡単にはあきらめない



ずっと自宅にいと、学校がないので、部屋で怠けたり遊んだりしたくなることも多いが、私は今の状況を考えて我慢するようにしている



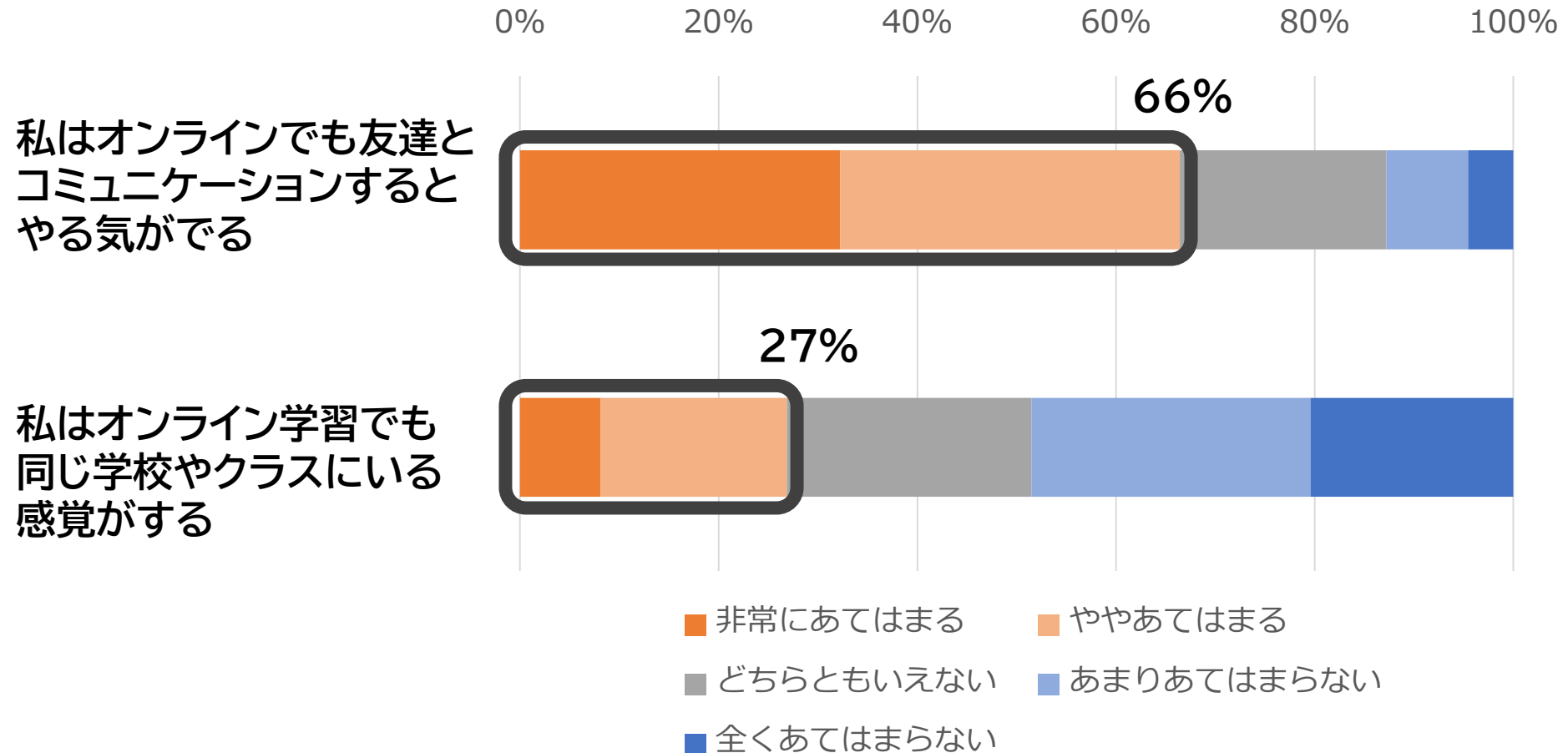
自宅にいと怠けたり遊んだりしたくなることもあるが、私が今やるべきことを先にやるようにしている。



■ 非常にあてはまる ■ ややあてはまる ■ どちらともいえない ■ あまりあてはまらない ■ 全くあてはまらない

# 友達とのコミュニケーションでやる気が出る一方、 オンライン授業では連帯感を感じづらい

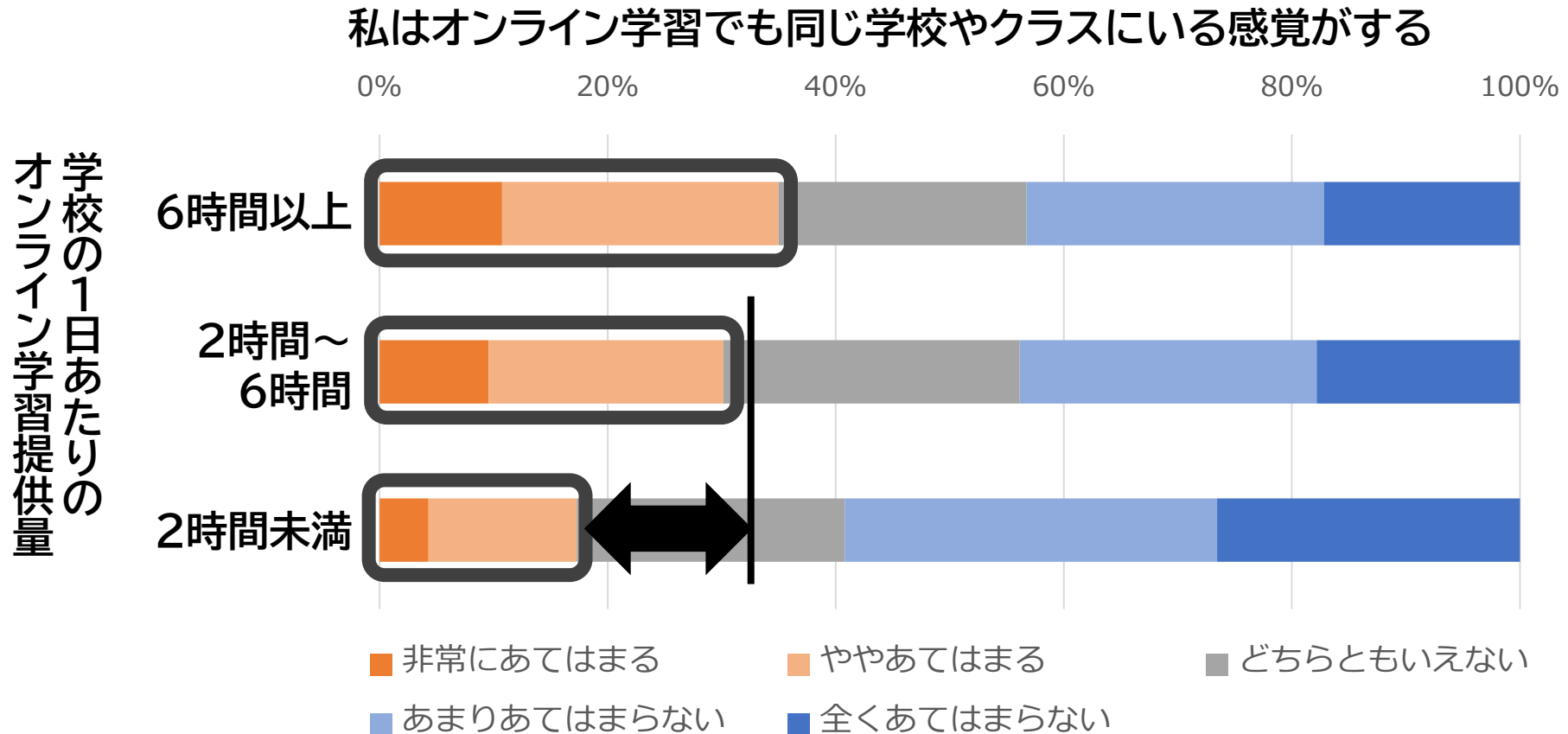
「オンラインでも友達とコミュニケーションするとやる気が出る」生徒が多かった一方で、「オンライン学習でも同じ学校やクラスにいる感覚がする」生徒は30%未満に留まった。



# 学校がある程度オンライン学習を提供することで、 生徒はクラスメートとの連帯感を感じられる

オンライン学習を1日2時間以上提供した学校は、2時間未満提供した学校よりも「オンライン学習でも同じ学校やクラスにいる感覚がする」生徒が多かった。

学校での授業を全てオンライン化しなくとも、1日数コマ程度オンライン学習を提供することで、生徒はクラスメートとの連帯感を感じられる。





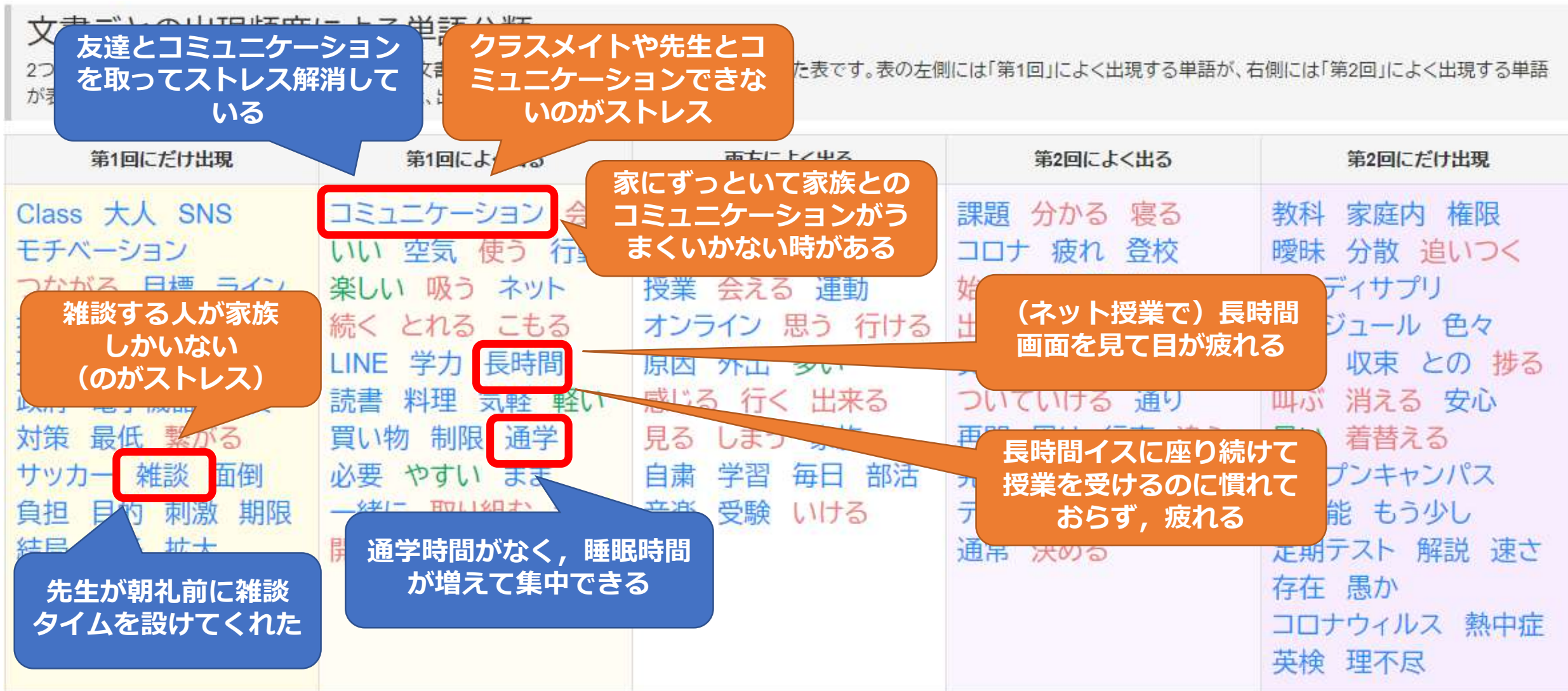
# Q14 ストレスの原因と解消法（自由記述）

## 文書ごとの出現頻度による単語分類

2つの文書に出現する単語を、それぞれどちらの文書に偏って出現しているかでグルーピングした表です。表の左側には「第1回」によく出現する単語が、右側には「第2回」によく出現する単語が表示されています。それぞれの表の中の単語は、出現頻度が多い順に並んでいます。

| 第1回にだけ出現  | 第1回によく出る   | 両方によく出る  | 第2回によく出る  | 第2回にだけ出現   |
|---|--|--|---|--|
| Class 大人 SNS<br>モチベーション<br>つながる 目標 ライン<br>指示 大会 開く 共有<br>孤独 いつまで 室内<br>政府 電子機器 最後<br>対策 最低 繋がる<br>サッカー 雑談 面倒<br>負担 目的 刺激 期限<br>結局 様子 拡大 | コミュニケーション 会う<br>いい 空気 使う 行動<br>楽しい 吸う ネット<br>続く とれる こもる<br>LINE 学力 長時間<br>読書 料理 気軽 軽い<br>買い物 制限 通学<br>必要 やすい まま<br>一緒に 取り組む 大変<br>開ける 入学 | できる ストレス 学校<br>勉強 出る 不安 解消<br>授業 会える 運動<br>オンライン 思う 行ける<br>原因 外出 多い<br>感じる 行く 出来る<br>見る しまう 家族<br>自粛 学習 毎日 部活<br>音楽 受験 いける<br>生活 | 課題 分かる 寝る<br>コロナ 疲れ 登校<br>始まる 宿題 進路<br>出かける 理解 休校<br>質問 休憩 クラス<br>ついていける 通り<br>再開 周り 行事 違う<br>発散 喧嘩 休み 入試<br>テスト リズム 仕方<br>通常 決める | 教科 家庭内 権限<br>曖昧 分散 追いつく<br>スタディサプリ<br>スケジュール 色々<br>残念 収束 との 捗る<br>叫ぶ 消える 安心<br>暑い 着替える<br>オープンキャンパス<br>不可能 もう少し<br>定期テスト 解説 速さ<br>存在 愚か<br>コロナウィルス 熱中症<br>英検 理不尽 |

# Q14 ストレスの原因と解消法（自由記述）



# Q14 ストレスの原因と解消法（自由記述）

## 文書ごとの出現頻度による単語分類

2つの文書に出現する単語を、それぞれどちらの文書に偏って出現しているかでグルーピングした表です。表の左側には「第1回」によく出現する単語が、右側には「第2回」によく出現する単語が表示されています。それぞれの表の中の単語は、出現頻度が多い順に並んでいます。

| 第1回にだけ出現  | 第1回によく出る  | 両方によく出る   | 第2回によく出る  | 第2回にだけ出現  |
|---|---|---|---|---|
| Class 大人 SNS<br>モチベーション<br>つながる 目標 ライン<br>指示 大会 開く 共有<br>孤独 いつまで 室内<br>政府 電子機器 最後<br>対策 最低 繋がる<br>サッカー 雑談 面倒<br>負担 目的 刺激 期限<br>結局 様子 拡大 | コミュニケーション<br>いい 空気 使<br>楽しい 吸う ネット<br>続く とれる こもる<br>LINE 学力 長時間<br>読書 料理 気軽<br>買い物 制限 通学<br>必要 やすい ま<br>一緒に 取り組む 大変<br>開ける 入学 | 学校<br>解消<br>授業 会える 運動<br>オンライン 思う 行ける<br>原因 外出 多い<br>見る しまう 家族<br>音楽 受験 いける<br>生活 | <b>課題</b> 分かる 寝る<br>コロナ 疲れ 登校<br>始まる 宿題 進路<br>出かける 理解 休校<br><b>質問</b> 休憩<br>ついていけない<br>再開 寄り 行事 違う<br>弁論 喧嘩 休み<br><b>テスト</b> リズム 仕方<br>通常 決める | スケジュール 忙<br>の <b>捗る</b><br>る 安心<br>暑い 替える<br><b>入試</b> <b>オープンキャンパス</b><br>不可能 もつ少し<br>定期テスト 解説 <b>速さ</b><br>存在 感<br>イラスト 熱中症<br>不尽 |

課題が多い／終わらない

怠けてしまい  
勉強が捗らない

先生にすぐに質問できない

授業動画を見ること  
に時間を割かれ、自  
習が捗らない

入試の情報がなく、不安

オンライン化したの  
でストレスが減った

入試スケジュールが曖昧

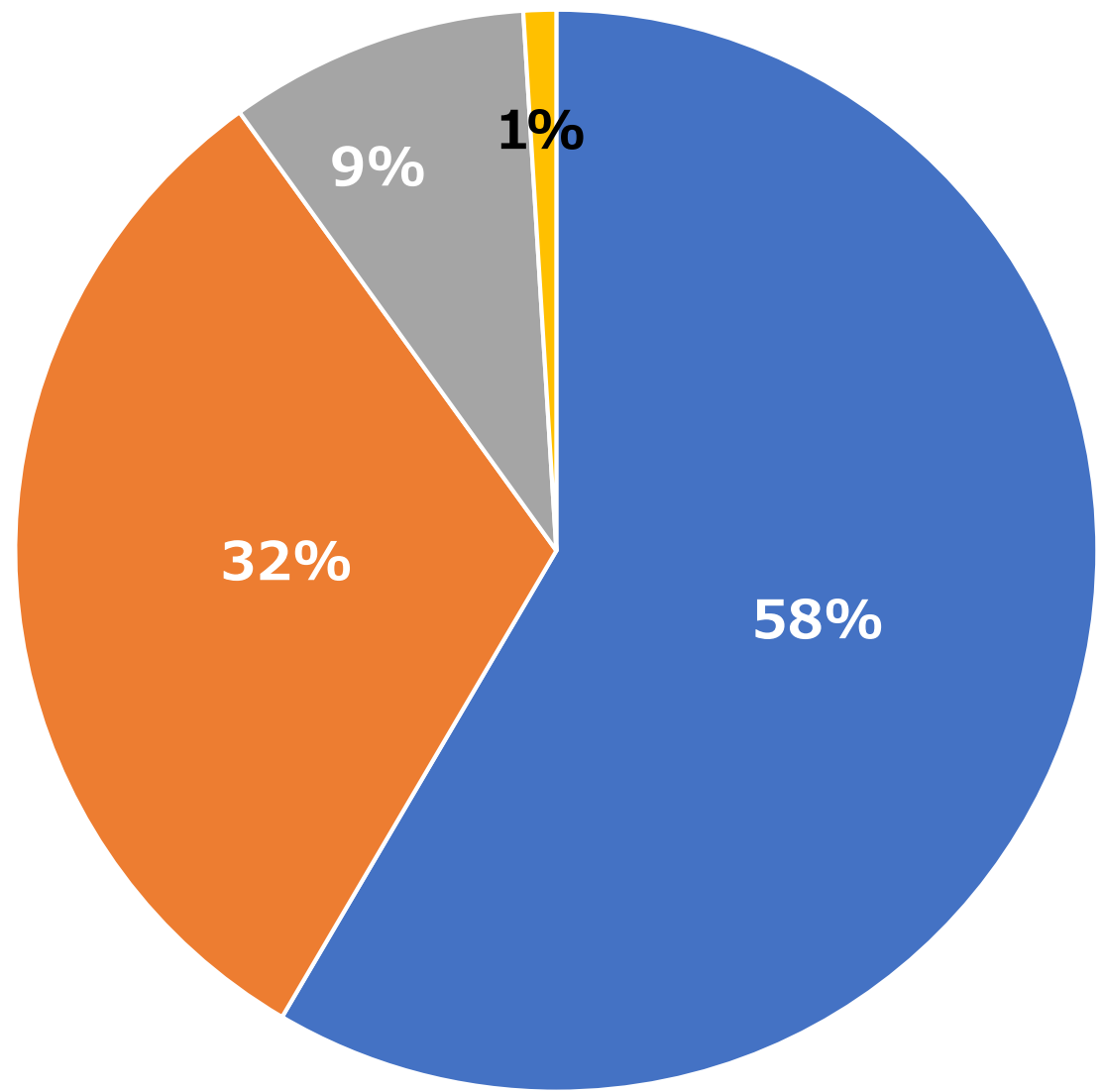
オープンキャンパス

休校明けすぐに大量のテスト  
があることがストレス

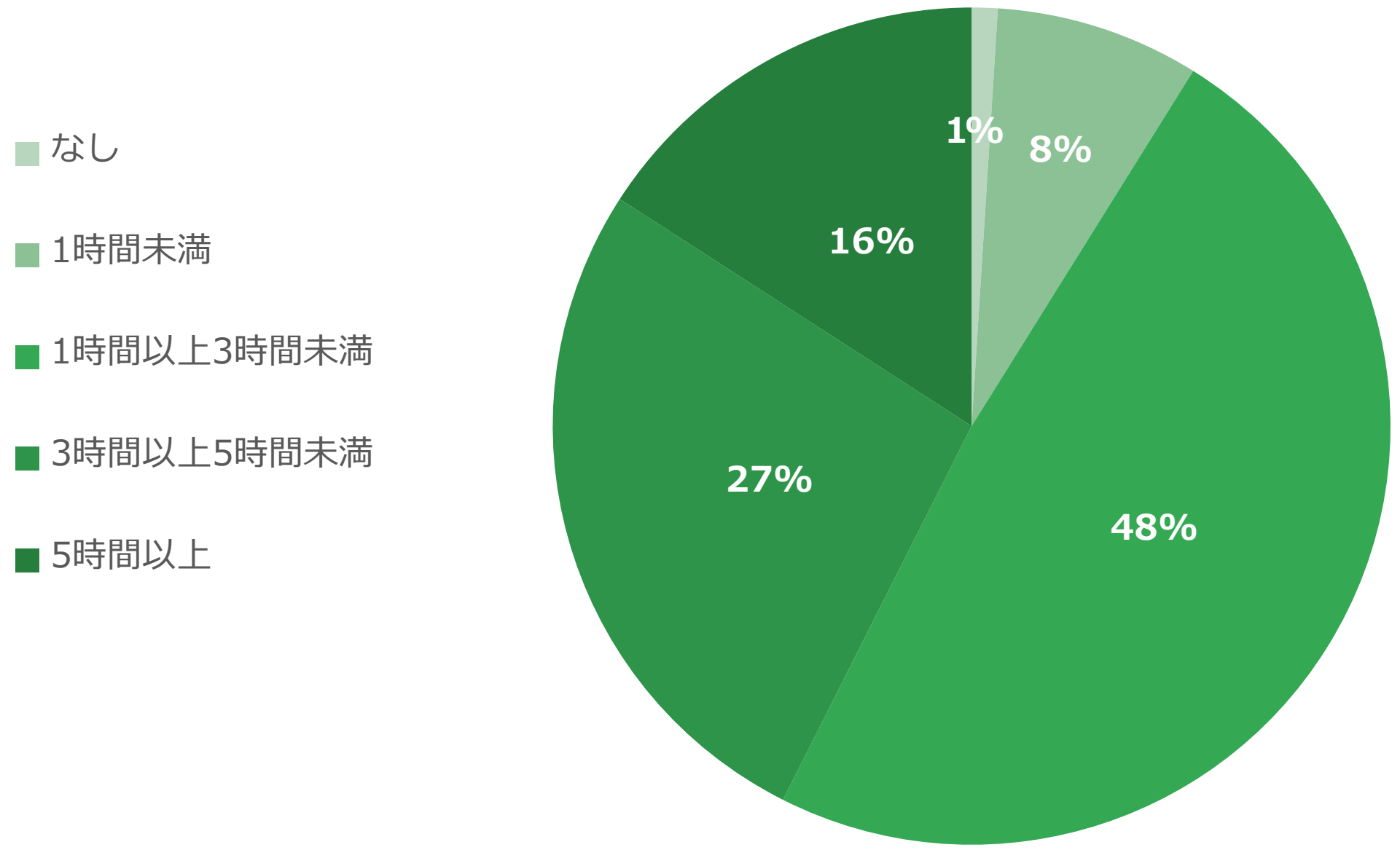
授業の速さについて  
いけるか不安

# 問15.コロナウイルスが落ち着いたら、あなたは学校でどのような学び方をしたいですか。

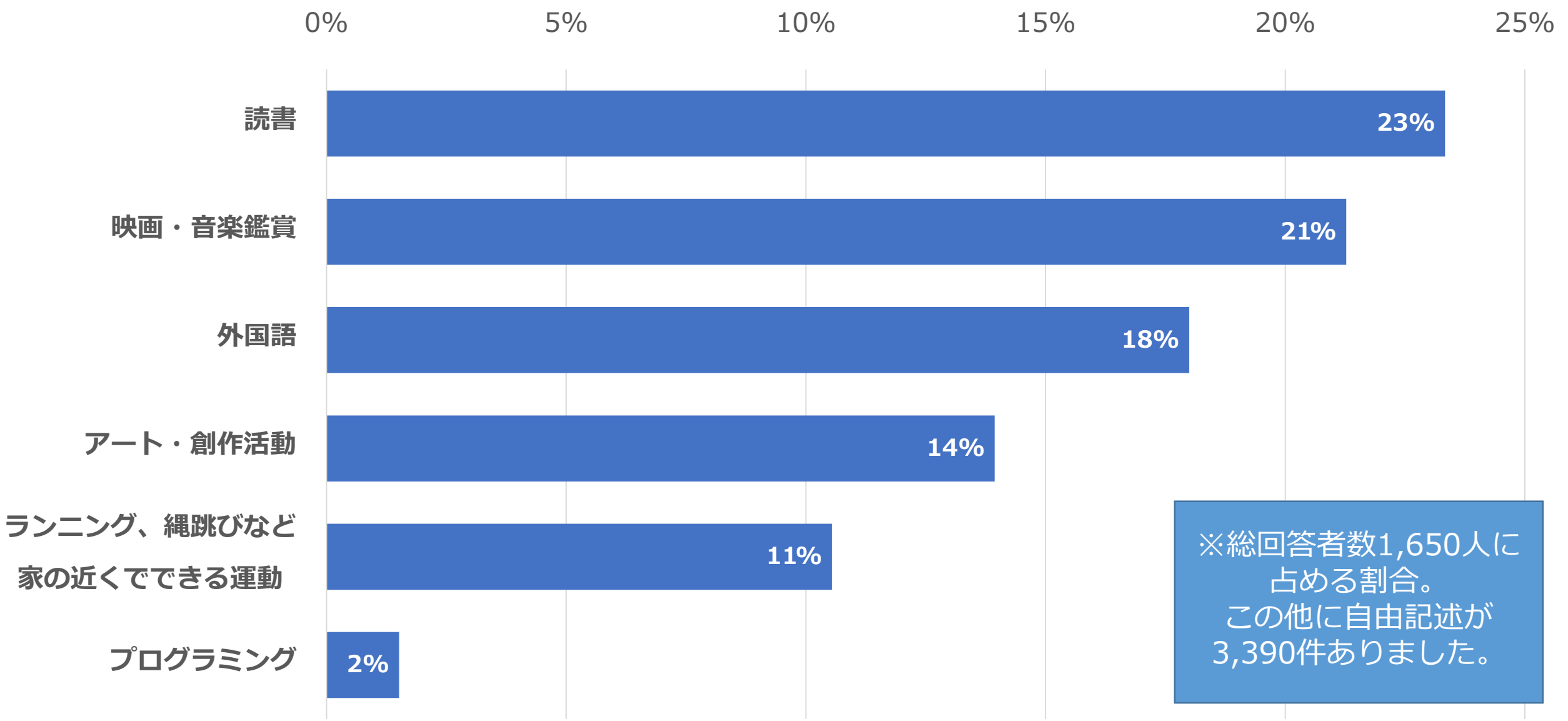
- 1.昨年までと同じように毎日登校し、全員が対面で同じ授業を受ける学び方
- 2.分散登校（週数回の登校、少人数クラス）と家庭でのオンライン学習を組み合わせた学び方
- 3.オンライン学習を中心として、原則登校しない学び方
- その他



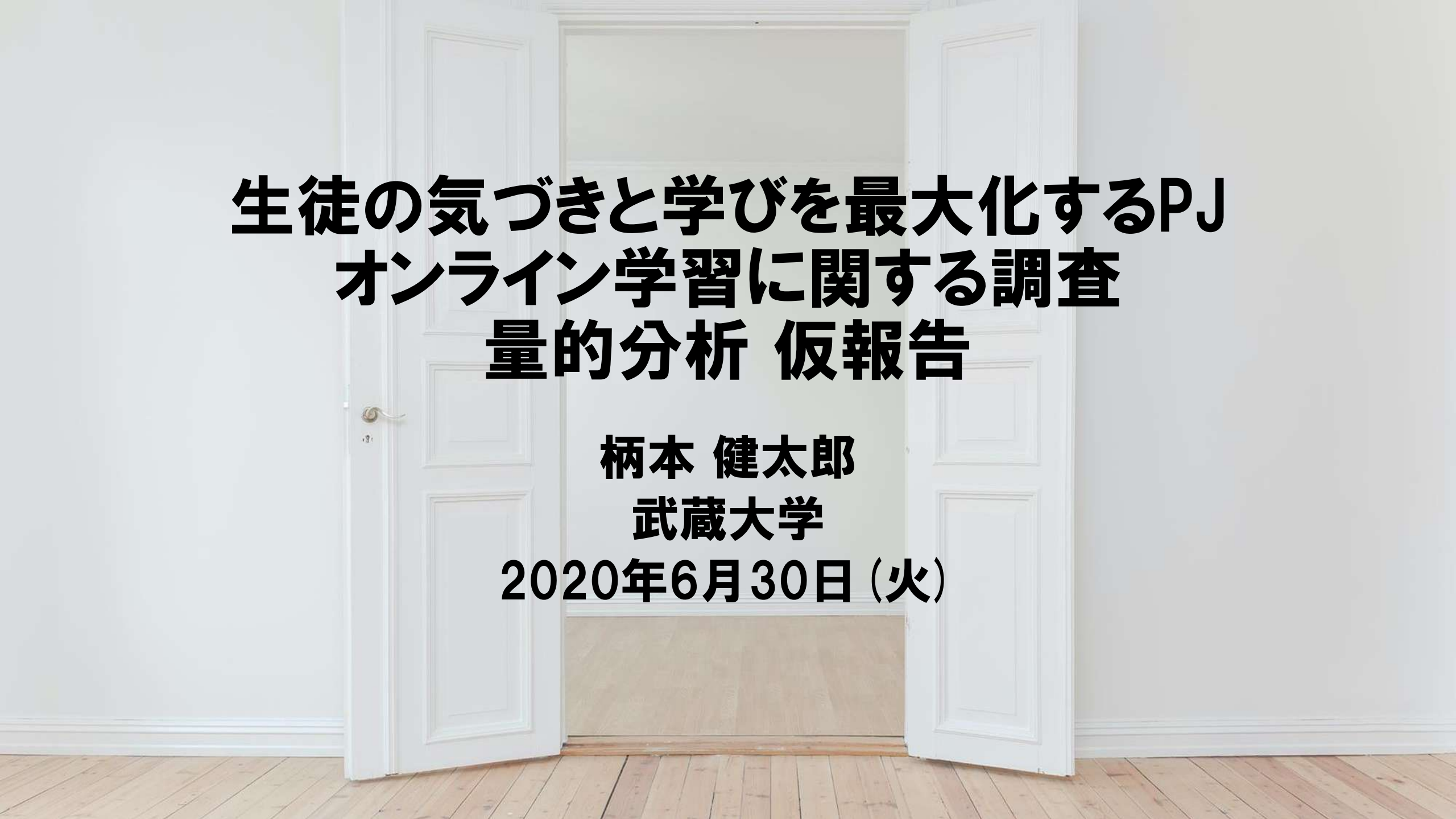
問17.現在、家庭での平日の学習時間（学校の課題に取り組む時間を含む）  
は1日あたりどれくらいですか？



問18.休校中に学校の勉強以外で取り組んだことがあればお聞かせください。（複数回答可）



※総回答者数1,650人に占める割合。  
この他に自由記述が3,390件ありました。



**生徒の気づきと学びを最大化するPJ  
オンライン学習に関する調査  
量的分析 仮報告**

**柄本 健太郎  
武蔵大学**

**2020年6月30日(火)**

- **目次**

- **調查概要**
- **分析結果**





# 調査概要

## ・調査方法

- ・ウェブ上でのアンケート調査(自記式)
- ・時期
  - ・第1回:2020年5月11日～5月31日, 第2回:2020年6月1日～6月6日
- ・対象:中学1年生～3年生, 高校1年生～3年生
  - ・第1回:2346回答, 第2回:1650回答
  - ・「生徒の気づきと学びの最大化PJ」ウェブ会議に参加している学校の教員から, 生徒への回答を依頼。一部, ウェブ会議に参加している生徒が直接回答したものもあり。
- ・実施者:生徒の気づきと学びを最大化するPJ
- ・協力:NPO法人教育テスト研究センター

## ・分析

- ・使用ソフト:HAD (ver.16.3)
  - ・清水裕士 (2016). フリーの統計分析ソフトHAD:機能の紹介と統計学習・教育, 研究実践における利用方法の提案 メディア・情報・コミュニケーション研究, 1, 59-73.
- ・一部を抜粋して紹介 (注:個人としての分析・考察であり, 組織を代表したものではありません)

# 調査概要：調査項目（第1回・第2回共通）

- 学校名
- 私の学校が提供する学習方法
  - （オンライン学習(ネットを使った連絡、授業等)／ネット以外の方法(テレビ、郵送、電話等)／その他(自由記述))
- 属性
  - （中学1年生／中学2年生／中学3年生／高校1年生／高校2年生／高校3年生／その他(自由記述))
- 問1～12:オンライン学習状況アンケート
  - 困難に向かう力, 計画性, 自制心, 学習の感覚, 連帯感, ネットリテラシーについて各2項目
  - （5. 非常にあてはまる／4. ややあてはまる／3. どちらともいえない／2. あまりあてはまらない／1. 全くあてはまらない）
- 問13:現在どの程度ストレスや不安を感じていますか
  - （5点がもっともストレスを感じる状態として1点～5点を選択）
- 問14:上記の原因は主に何だと思えますか。また、ストレスや不安を解消するために心がけていることがあればお書きください。（自由記述）

# 参考:オンライン学習尺度

- 1. 困難に向かう力
  - 問1 私はオンライン学習でも目標を設定して地道に達成している
  - 問2 私はオンライン学習で壁にぶつかっても簡単にはあきらめない
- 2. 計画性
  - 問3 私はオンライン学習でも先のことを考えて計画的に行動している
  - 問4 私はオンライン学習でも他人にすぐに同調しないで他の方法を考えている
- 3. 自制心
  - 問5 ずっと自宅にいと、学校がないので、部屋で怠けたり遊んだりしたくなることも多いが、私は今の状況を考えて我慢するようにしている
  - 問6 自宅にいと怠けたり遊んだりしたくなることもあるが、私が今やるべきことを先にやるようにしている。
- 4. 学習の感覚
  - 問7 私はオンライン学習でも教室と同じように勉強できている
  - 問8 私はオンラインや電話で先生からの声掛けがあればやる気が出る
- 5. 連帯感
  - 問9 私はオンラインでも友達とコミュニケーションするとやる気がでる
  - 問10 私はオンライン学習でも同じ学校やクラスにいる感覚がする
- 6. ネットリテラシー
  - 問11 私はウェブサイトやSNSの記事や広告の内容を適切に判断して対処できている
  - 問12 私は個人情報などをネットに流さないような判断をしている

# 調査概要：調査項目（第1回・第2回共通）

## • 学習支援量

- 調査と同時に、学校教員向けに各学校のオンライン指導の取組状況を尋ねるアンケートを実施し、1日あたりのオンライン学習支援の提供量を回答してもらった。
- 学校教員の回答を基に分類を行った。
  - High（6時間以上）
  - Medium（2時間以上6時間未満）
  - Low（2時間未満）

# 調査概要：調査項目（第2回で追加）

- 問15.コロナウイルスが落ち着いたら、あなたは学校でどのような学び方をしたいですか。
  - （オンライン学習を中心として、原則登校しない学び方／分散登校(週数回の登校、少人数クラス)と家庭でのオンライン学習を組み合わせた学び方／昨年までと同じように毎日登校し、全員が対面で同じ授業を受ける学び方／その他)
- 問16.上記のように回答した理由をお聞かせください。（自由記述）
- 問17.現在、家庭での平日の学習時間
  - （学校の課題に取り組む時間を含む）は1日あたりどれくらいですか？（なし／1時間未満／1時間以上3時間未満／3時間以上5時間未満／5時間以上）
- 問18.休校中に学校の勉強以外で取り組んだことがあればお聞かせください。
  - （複数回答可）（外国語／プログラミング／アート・創作活動／読書／映画・音楽鑑賞／ランニング、縄跳びなど家の近くでできる運動／その他）
- その他、最近の学校生活で気になることやご意見などあればご自由にお書きください。

- **目次**

- **調査概要**
- **分析結果**



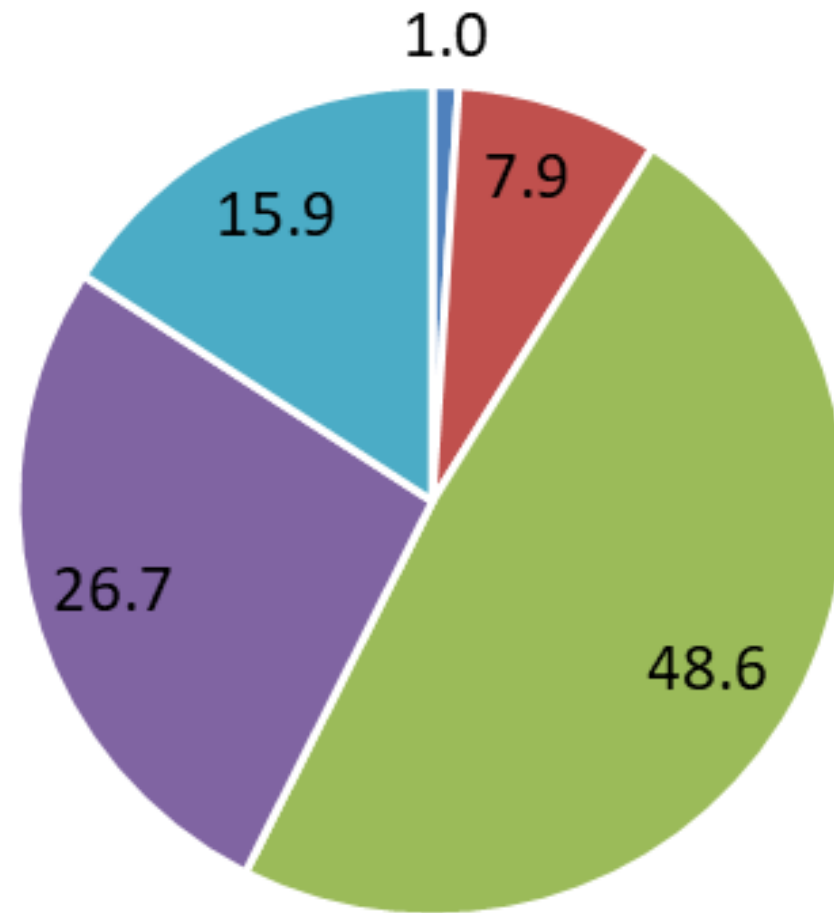
# 学年，学習支援量

| %   | 1.中学1年生 | 2.中学2年生 | 3.中学3年生 | 4.高校1年生 | 5.高校2年生 | 6.高校3年生 | 合計  |
|-----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----|
| 第1回 | 15.6    | 12.5    | 3.4     | 18.8    | 20.0    | 29.7    | 100 |
| 第2回 | 12.3    | 8.2     | 3.1     | 22.2    | 22.2    | 32.0    | 100 |
| 合計  | 14.2    | 10.7    | 3.3     | 20.2    | 20.9    | 30.6    | 100 |

|     | 1.中学1年生      | 2.中学2年生      | 3.中学3年生 | 4.高校1年生      | 5.高校2年生 | 6.高校3年生 | 合計   |
|-----|--------------|--------------|---------|--------------|---------|---------|------|
| 第1回 | <b>△ 366</b> | <b>△ 293</b> | 79      | <b>▼ 442</b> | 470     | 696     | 2346 |
| 第2回 | <b>▼ 203</b> | <b>▼ 135</b> | 51      | <b>△ 367</b> | 366     | 528     | 1650 |

| %   | 学習支援量(学習支援量) |          |        |     | 学習支援量(学習支援量) |          |              |
|-----|--------------|----------|--------|-----|--------------|----------|--------------|
|     | 1.Low        | 2.Medium | 3.High | 合計  | 1.Low        | 2.Medium | 3.High       |
| 第1回 | 30.82        | 55.29    | 13.90  | 100 | <b>▼ 723</b> | 1297     | <b>△ 326</b> |
| 第2回 | 35.96        | 54.00    | 10.04  | 100 | <b>△ 530</b> | 796      | <b>▼ 148</b> |
| 合計  | 32.80        | 54.79    | 12.41  | 100 |              |          |              |

# 学習時間 (第2回)



**1時間以上3時間未満が最も多かった。  
(%)**

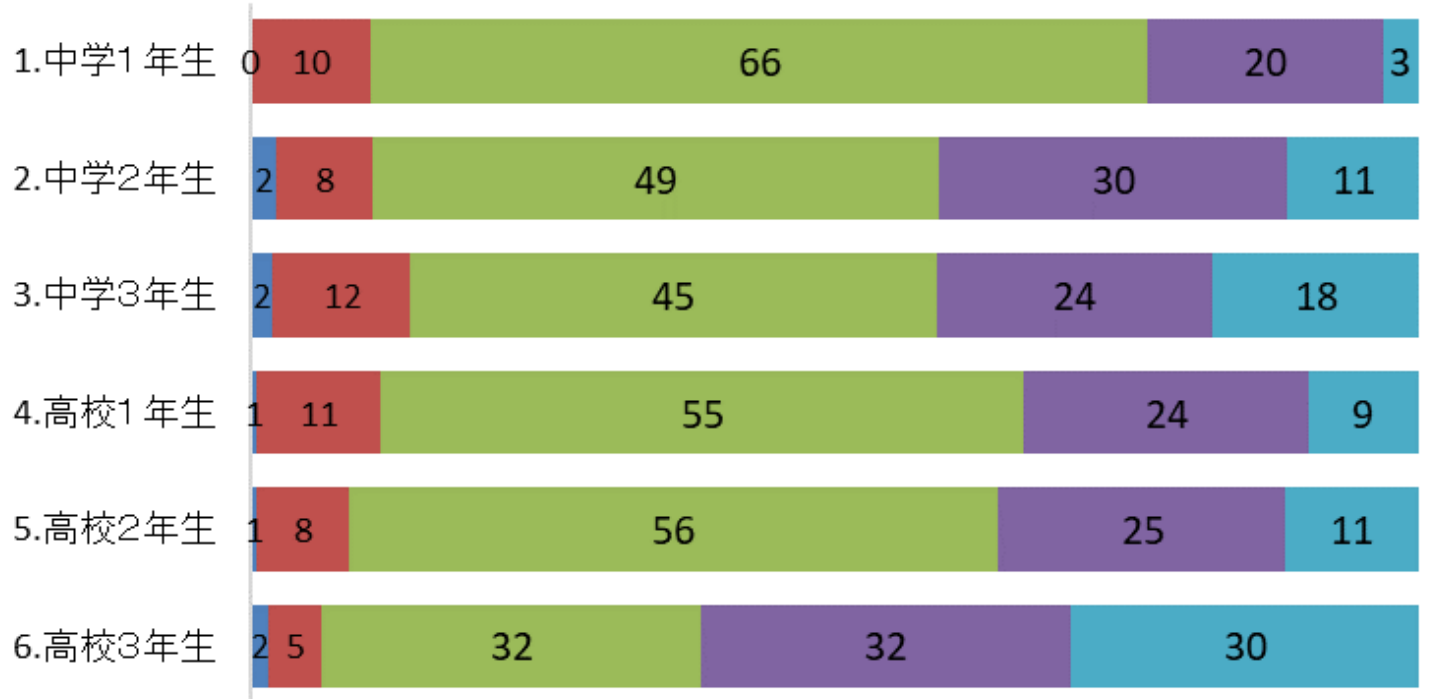
■ なし ■ 1時間未満 ■ 1時間以上3時間未満 ■ 3時間以上5時間未満 ■ 5時間以上



# 学習時間 (第2回)

## ・ 高校3年生は長かった

- ・ 多: 3時間～5時間
- ・ 多: 5時間～
- ・ 少: 0～1時間未満
- ・ 少: 1時間以上3時間未満



(%)

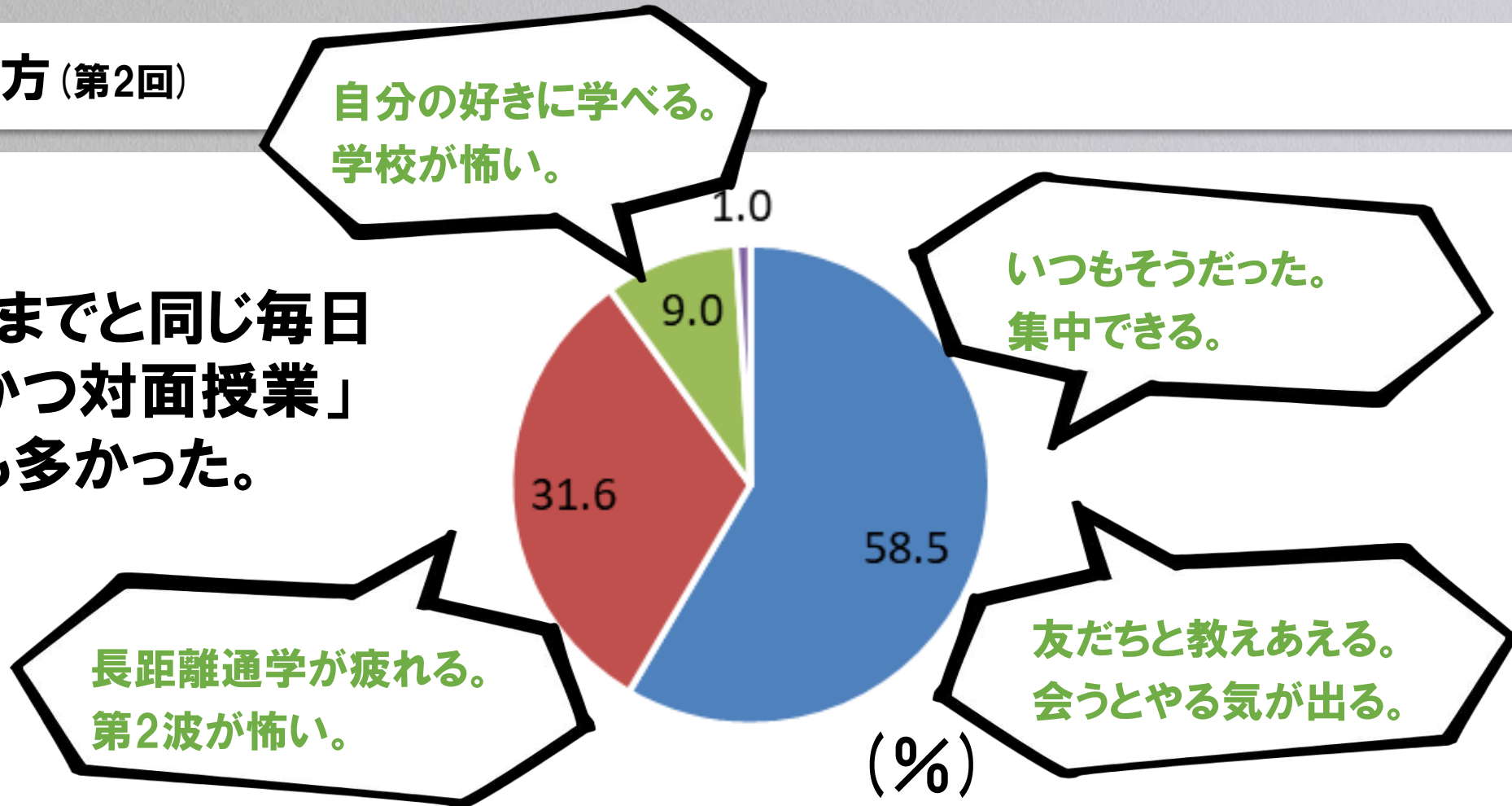
■なし ■1時間未満 ■1時間以上3時間未満 ■3時間以上5時間未満 ■5時間以上



|          | 0～1時間未満 | 1時間以上3時 | 3時間以上5時 | 5時間以上 |
|----------|---------|---------|---------|-------|
| 1. 中学1年生 | 21      | △ 134   | ▼ 41    | ▼ 6   |
| 2. 中学2年生 | 14      | 65      | 40      | 15    |
| 3. 中学3年生 | 7       | 23      | 12      | 9     |
| 4. 高校1年生 | 39      | △ 194   | 86      | ▼ 33  |
| 5. 高校2年生 | 30      | △ 196   | 87      | ▼ 40  |
| 6. 高校3年生 | ▼ 31    | ▼ 165   | △ 161   | △ 151 |

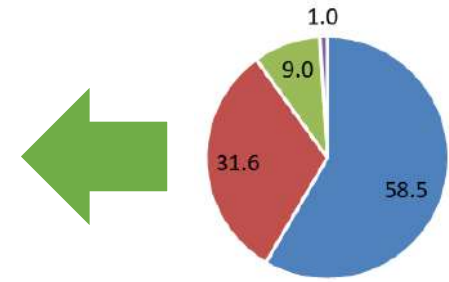
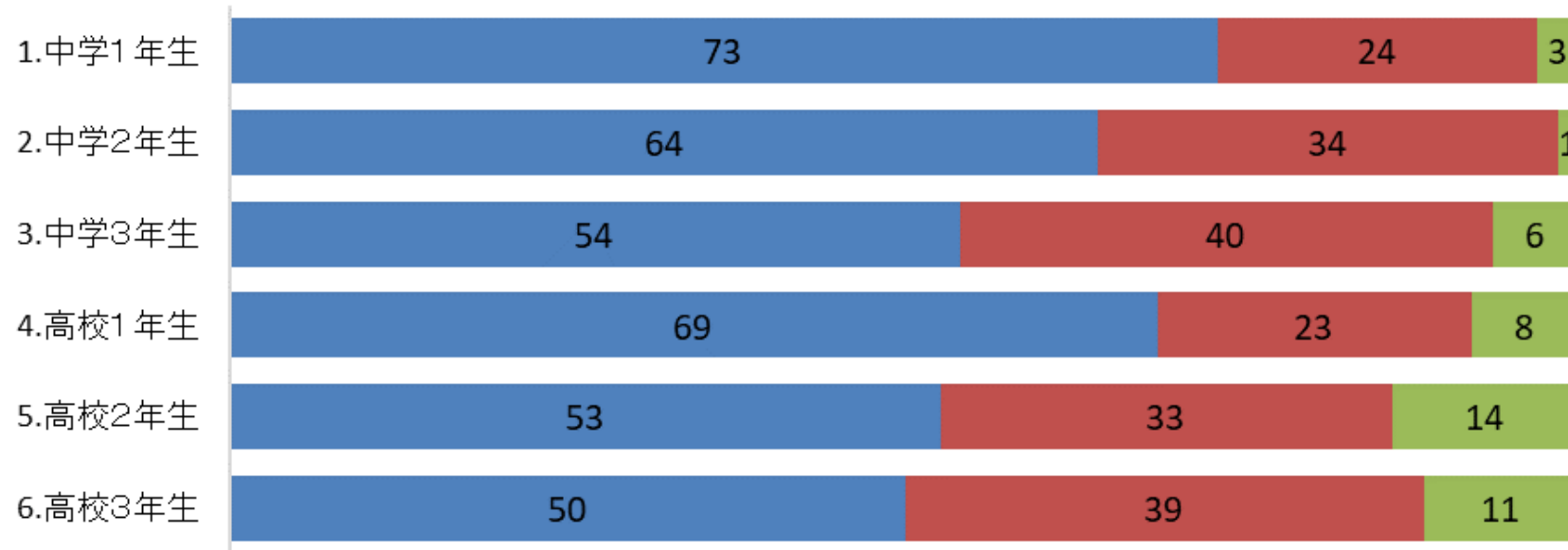
## 望む学び方 (第2回)

「昨年までと同じ毎日  
登校かつ対面授業」  
が最も多かった。



- 1. 昨年までと同じように毎日登校し、全員が対面で同じ授業を受ける学び方
- 2. 分散登校(週数回の登校、少人数クラス)と家庭でのオンライン学習を組み合わせた学び方
- 3. オンライン学習を中心として、原則登校しない学び方
- 4. その他

# 中学1年生と高校1年生は毎日登校/対面授業を望む傾向がある



(%) ■ 1.昨年までと同じように毎日登校し、全員が対面で同じ授業を受ける学び方

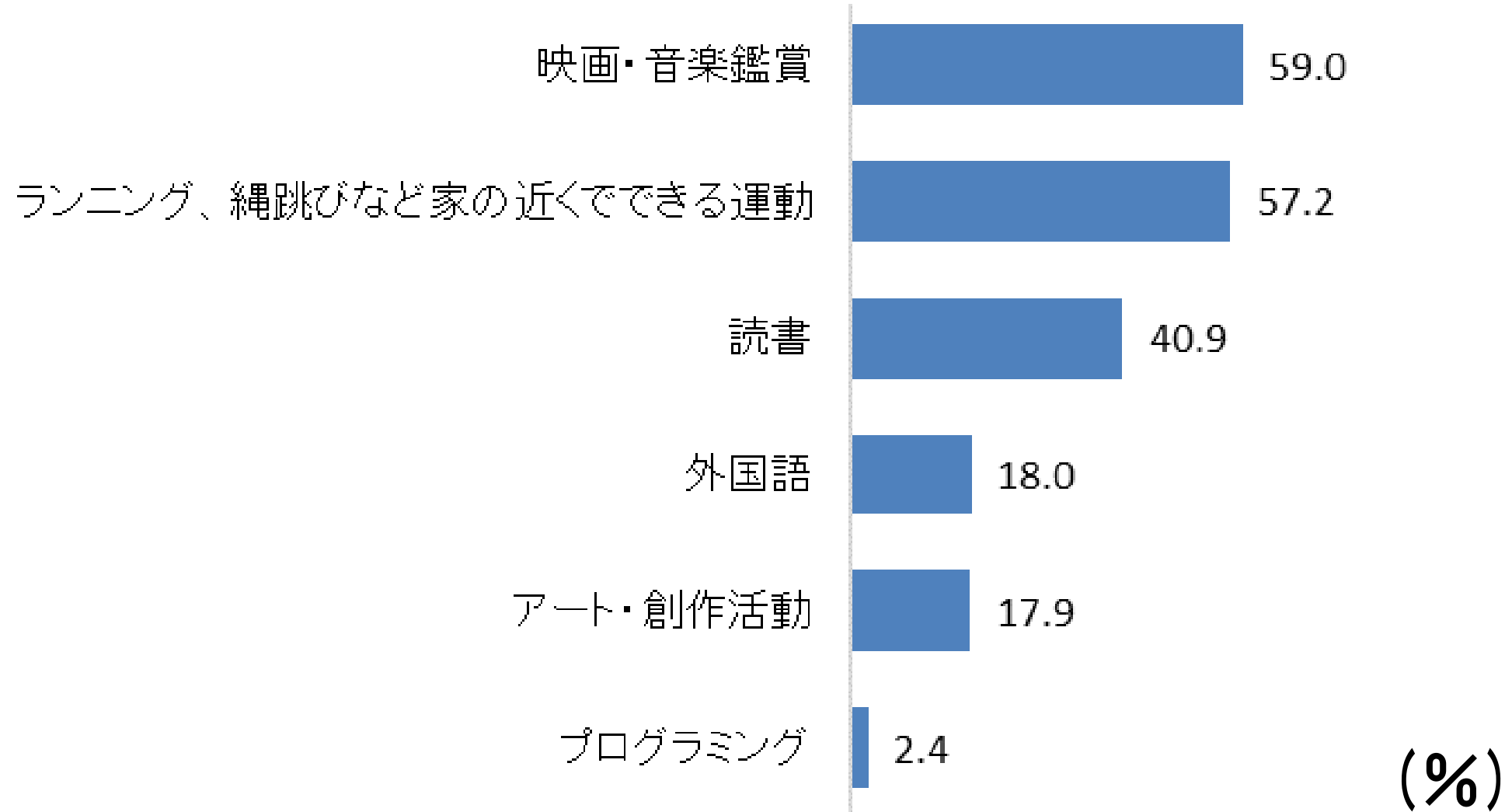
■ 2.分散登校(週数回の登校、少人数クラス)と家庭でのオンライン学習を組み合わせた学び方

■ 3.オンライン学習を中心として、原則登校しない学び方

|          | 1.昨年までと同じように毎日登校し、全員が対面で同じ授業を受ける学び方 | 2.分散登校(週数回の登校、少人数クラス)と家庭でのオンライン学習を組み合わせた学び方 | 3.オンライン学習を中心として、原則登校しない学び方 |
|----------|-------------------------------------|---|----------------------------|
| 1. 中学1年生 | △ 148                               | ▼ 48  | ▼ 6                        |
| 2. 中学2年生 | 87                                  | 46  | ▼ 2                        |
| 3. 中学3年生 | 26                                  | 19  | 3                          |
| 4. 高校1年生 | △ 247                               | ▼ 84  | 28                         |
| 5. 高校2年生 | ▼ 188                               | 119   | △ 49                       |
| 6. 高校3年生 | ▼ 261                               | △ 201                                       | △ 59                       |

# 休校中に学校の勉強以外で取り組んだこと(第2回)

## ・多くの学びが起きていた



# 休校中に学校の勉強以外で取り組んだこと 自由記述(第2回)

- AI、データサイエンスの基礎, DTM (Desk top music), FX, 課題研究, NPO法人のボランティア, SNS, YouTube観賞, アニメ観賞, ある塾の無料で見ることができる数学のオンライン授業, イベント企画, 団体活動, ウォーキング, エレクトーン, おやつ作り, オンラインイベントへの参加, お家の手伝いが普段よりできた, お菓子づくり
- 身体を柔らかくした(ストレッチ)、部屋の模様替え、家の手伝いなど、楽器、ゲームに挑戦してみた, 大掃除, 手芸, かるた, ギター, クラウドファンディング, ケーキ作り, ゲーム, コロナウイルスについてもっと知るためにパソコンで調べた
- サッカー, スタディサプリ, センター試験を解く, タイピング, ダンス, チェス, モールス符号を覚える, テレビ, パソコンの使い方, バレエ(オンラインで), パワーポイント, ピアノ, プロジェクト活動, マスク作り, 医学, 育てる, 英会話, 英検の勉強, 「英語なのか知らないが、毎日microsoft newsで世界中の英語の新聞を読んでいる。最近ではコロナばかりなので、宇宙の記事とかを読んできたりしている。」, 音楽, 家の中でできるワークアウトを毎日行う, ビデオ通話, 家事, フラフープ, 歌, 花に水やり, 布団を干す, 学校の勉強以外の勉強, 学習塾の課題

# 休校中に学校の勉強以外で取り組んだこと 自由記述(第2回)

- (続き) 漢検の勉強, 筋トレ, 検定の勉強, 現代文の問題, 古典文法の復習、日本史の藩閥政治の前後の勉強, 公園でドロケイなど, 国語 数学 社会
- 散歩、資格の勉強, 自分で撮った動画の編集などをやってひとつの作品を作る
- 自分の興味のある分野の勉強, 自分の興味関心があるものを調べる。、自分の行なっている地域活性化プロジェクトのミーティング, 自分の進路に向けて、大学調べができた
- 手話の勉強、将来のなりたい職業に対する勉強, 趣味の練習(ギターの練習など), 受験勉強, 習いごと, 宿題, 塾, 塾のオンライン授業, 進路についての探究活動, 進路について考える, 数検の勉強
- 町の清掃, 調理, 哲学学習, 動画を観る。、同じ趣味を持つ人との考察と意見交換, 日記を書いている, 部屋の片付け、パズル, 部屋の模様替え お芝居, 部活動, 勉強会, 望遠鏡買ってもらって星の観察, 夜ご飯を作る, 友達と外で遊ぶ, 有酸素運動, 料理, 家族との会話を積極的に取る, 家族みんなでごはんを食べるようにする, 庭の手入れ, 練習

# オンライン学習尺度 (1グループのt検定の効果量)

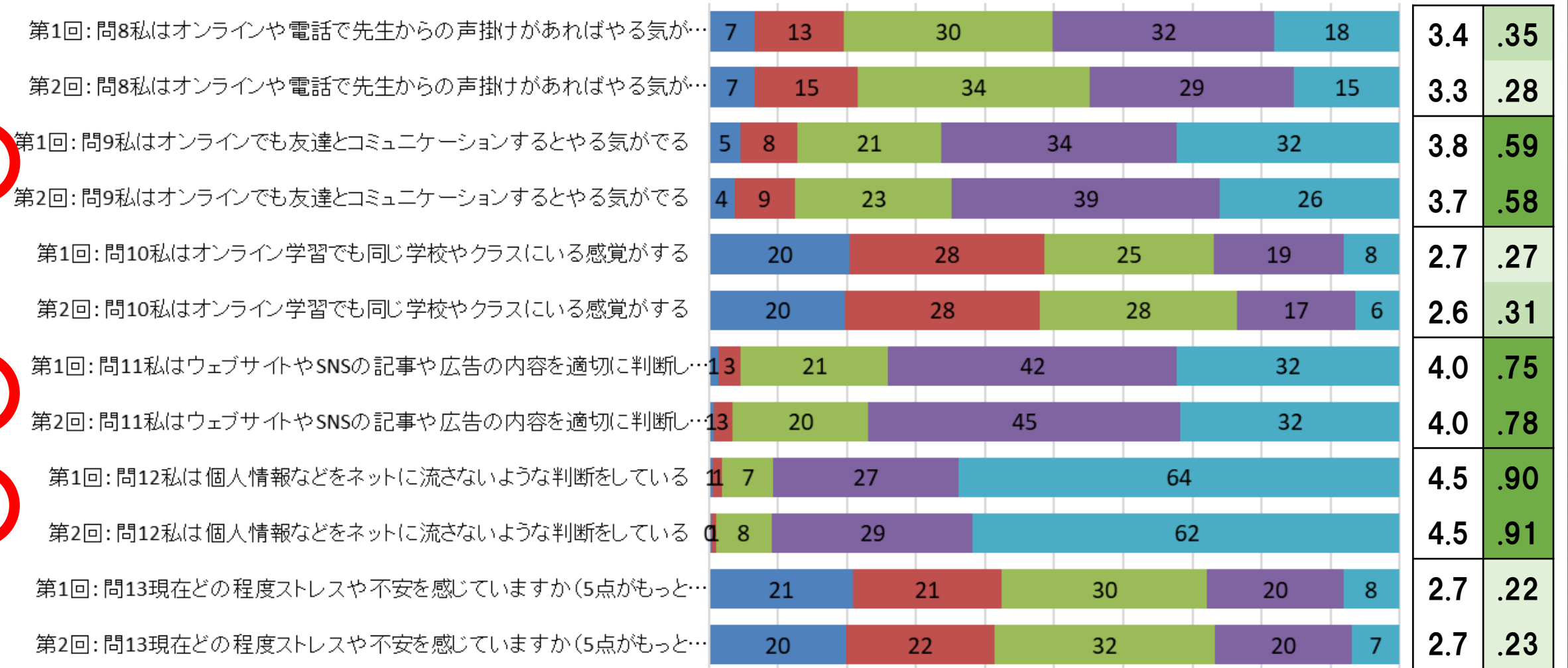
|  |    |    |    |    |    |     |     |
|--|----|----|----|----|----|-----|-----|
| 第1回: 問1私はオンライン学習でも目標を設定して地道に達成している     | 4  | 10 | 23 | 48 | 15 | 3.6 | .53 |
| 第2回: 問1私はオンライン学習でも目標を設定して地道に達成している     | 4  | 11 | 24 | 49 | 12 | 3.5 | .47 |
| 第1回: 問2私はオンライン学習で壁にぶつかっても簡単にはあきらめない    | 2  | 8  | 27 | 44 | 18 | 3.7 | .58 |
| 第2回: 問2私はオンライン学習で壁にぶつかっても簡単にはあきらめない    | 3  | 10 | 32 | 40 | 15 | 3.5 | .49 |
| 第1回: 問3私はオンライン学習でも先のことを考えて計画的に行動している   | 4  | 13 | 29 | 39 | 15 | 3.5 | .43 |
| 第2回: 問3私はオンライン学習でも先のことを考えて計画的に行動している   | 5  | 14 | 30 | 38 | 13 | 3.4 | .37 |
| 第1回: 問4私はオンライン学習でも他人にすぐに同調しないで他の方法を... | 3  | 11 | 43 | 31 | 13 | 3.4 | .39 |
| 第2回: 問4私はオンライン学習でも他人にすぐに同調しないで他の方法を... | 3  | 10 | 45 | 31 | 11 | 3.4 | .36 |
| 第1回: 問5ずっと自宅にいと、学校がないので、部屋で怠けたり遊んだ...  | 3  | 14 | 24 | 37 | 23 | 3.6 | .50 |
| 第2回: 問5ずっと自宅にいと、学校がないので、部屋で怠けたり遊んだ...  | 4  | 15 | 26 | 38 | 17 | 3.5 | .42 |
| 第1回: 問6自宅にいと怠けたり遊んだりしたくなることもあるが、私が今... | 2  | 12 | 20 | 45 | 21 | 3.7 | .59 |
| 第2回: 問6自宅にいと怠けたり遊んだりしたくなることもあるが、私が今... | 2  | 11 | 26 | 44 | 17 | 3.6 | .54 |
| 第1回: 問7私はオンライン学習でも教室と同じように勉強できている      | 9  | 22 | 23 | 30 | 16 | 3.2 | .17 |
| 第2回: 問7私はオンライン学習でも教室と同じように勉強できている      | 11 | 24 | 24 | 30 | 12 | 3.1 | .07 |

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5

学習の感覚はばらつきが大きい

平均 効果量

# オンライン学習尺度, ストレス・不安度合い (1グループのt検定の効果量)



※ 例示のない自己評価である点に注意

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5

30%ほどストレス度合いが高い生徒がいる

平均 効果量



# ストレスや不安の度合いと自由記述

## 「1」と回答した生徒の声 (20~21%)

- そもそもあまりストレスとか感じた事ないし、普段からあんまり外に出ないのでむしろ学校まで行かなくていいので楽
- あまり深く考えなければストレスは感じない。
- 元々外に出るのが好きという性格でもなかったなので、外出自粛中でもそんなに気にならないから。
- ゲームや音楽などを楽しむ
- サッカーをしてストレスを軽減している
- しっかり休む
- ストレスや不安があるときは、家族と散歩をしたりお菓子を作ったりして楽しく過ごせるように心がけています。

## 「5」と回答した生徒の声 (7~8%)

- オンライン学校があること。学校がストレスの全て
- 家にいなきゃいけないこと
- オンライン授業は疲れがたまる。
- 課題が多すぎる。
- 学校に行けないこと
- 卒業式以前からの突然の休校で気持ちが落ち着かず、中学の難しい教材を目にして、パニックのような気持ち。
- 友達に会えない 学校に行けない
- 一人で勉強しなくてはならないという孤独感にストレスを感じています。それを解消する方法はまだ見つかってません。
- 友人と遊べない

| 第1回   | 問1私は | 問2私は | 問3私は | 問4私は | 問5ずっと | 問6自宅 | 問7私は | 問8私は | 問9私は | 問10私は | 問11私は | 問12私は | 問13現在 |
|-------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|
| 問1私は  | 1.00 |      |      |      |       |      |      |      |      |       |       |       |       |
| 問2私は  | .61  | 1.00 |      |      |       |      |      |      |      |       |       |       |       |
| 問3私は  | .61  | .57  | 1.00 |      |       |      |      |      |      |       |       |       |       |
| 問4私は  | .41  | .47  | .45  | 1.00 |       |      |      |      |      |       |       |       |       |
| 問5ずっと | .39  | .35  | .39  | .27  | 1.00  |      |      |      |      |       |       |       |       |
| 問6自宅  | .47  | .45  | .51  | .33  | .58   | 1.00 |      |      |      |       |       |       |       |
| 問7私は  | .49  | .51  | .48  | .37  | .34   | .43  | 1.00 |      |      |       |       |       |       |
| 問8私は  | .31  | .33  | .29  | .23  | .19   | .25  | .34  | 1.00 |      |       |       |       |       |
| 問9私は  | .28  | .28  | .23  | .19  | .15   | .20  | .25  | .46  | 1.00 |       |       |       |       |
| 問10私は | .24  | .28  | .27  | .23  | .17   | .23  | .47  | .36  | .29  | 1.00  |       |       |       |
| 問11私は | .25  | .34  | .28  | .31  | .21   | .25  | .26  | .19  | .17  | .20   | 1.00  |       |       |
| 問12私は | .18  | .23  | .21  | .21  | .15   | .19  | .19  | .15  | .12  | .07   | .41   | 1.00  |       |
| 問13現在 | -.14 | -.16 | -.16 | -.11 | -.10  | -.15 | -.24 | -.04 | .01  | -.22  | -.11  | -.079 | 1.00  |

## ● 相関分析

- 関連が強い: 緑
- 関連が中: 赤
- 関連が小: 黄

## ● 第1回と第2回で似た傾向

- 問1～問7は相互の関連が強い
- 問8～問13は関連が少し弱い (無関連ではない)

- 問1 困難に向かう力 (目標, 達成)
- 問2 困難に向かう力 (あきらめない)
- 問3 計画性 (計画的に行動)
- 問4 計画性 (すぐに同調しない)
- 問5 自制心 (誘惑に負けず我慢)
- 問6 自制心 (やるべきこと先に)
- 問7 学習の感覚 (教室と同じように勉強)
- 問8 学習の感覚 (先生からの声掛けでやる気)
- 問9 連帯感 (友達とやりとりするとやる気)
- 問10 連帯感 (同じ場所にいる感覚)
- 問11 ネットリテラシー (適切に判断して対処)
- 問12 ネットリテラシー (個人情報情報を流さない)
- 問13 ストレス度合いや不安

| 第2回   | 問1私は | 問2私は | 問3私は | 問4私は | 問5ずっと | 問6自宅 | 問7私は | 問8私は | 問9私は | 問10私は | 問11私は | 問12私は | 問13現在 |
|-------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|
| 問1私は  | 1.00 |      |      |      |       |      |      |      |      |       |       |       |       |
| 問2私は  | .67  | 1.00 |      |      |       |      |      |      |      |       |       |       |       |
| 問3私は  | .68  | .62  | 1.00 |      |       |      |      |      |      |       |       |       |       |
| 問4私は  | .46  | .50  | .45  | 1.00 |       |      |      |      |      |       |       |       |       |
| 問5ずっと | .37  | .38  | .40  | .28  | 1.00  |      |      |      |      |       |       |       |       |
| 問6自宅  | .48  | .45  | .50  | .34  | .56   | 1.00 |      |      |      |       |       |       |       |
| 問7私は  | .57  | .54  | .52  | .37  | .32   | .41  | 1.00 |      |      |       |       |       |       |
| 問8私は  | .34  | .35  | .29  | .26  | .19   | .22  | .30  | 1.00 |      |       |       |       |       |
| 問9私は  | .28  | .27  | .24  | .19  | .20   | .20  | .23  | .42  | 1.00 |       |       |       |       |
| 問10私は | .34  | .35  | .29  | .24  | .21   | .25  | .48  | .38  | .31  | 1.00  |       |       |       |
| 問11私は | .25  | .30  | .25  | .26  | .22   | .23  | .24  | .18  | .17  | .18   | 1.00  |       |       |
| 問12私は | .22  | .25  | .20  | .18  | .18   | .19  | .22  | .16  | .14  | .12   | .42   | 1.00  |       |
| 問13現在 | -.22 | -.23 | -.18 | -.12 | -.12  | -.15 | -.29 | -.08 | -.11 | -.22  | -.13  | -.10  | 1.00  |

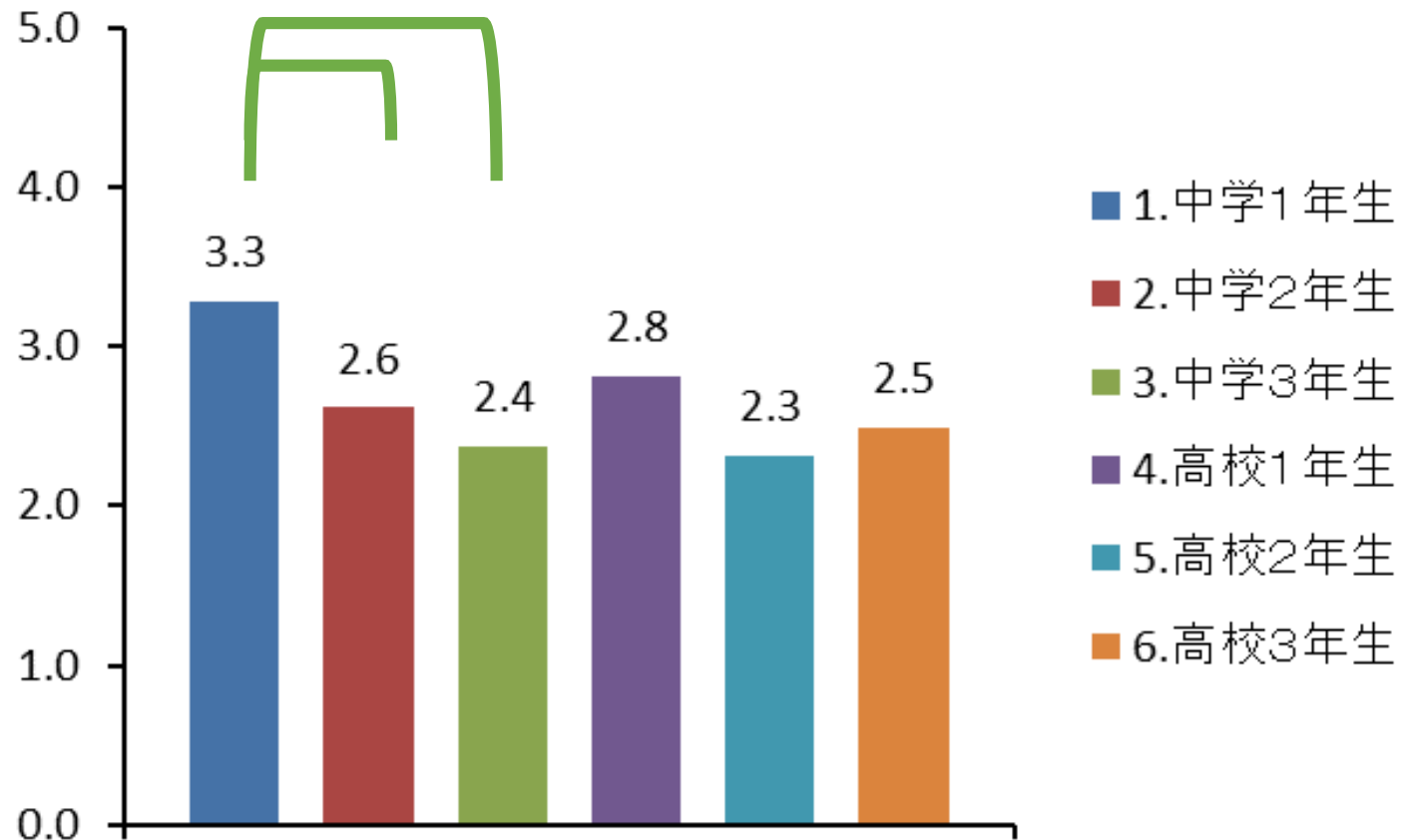
# オンライン学習尺度と他との関連 (分散分析 主効果の効果量)

|                          | A調査時期    | B学年                   | C支援量                  | D学習時間                 | E学び方                  |
|--------------------------|----------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 問1 困難に向かう力 (目標, 達成)      | .04      | .02/.04               | .00/.01               | .07                   | .00                   |
| 問2 困難に向かう力 (あきらめない)      | .07      | .03/.03               | .00/.01               | .05                   | .00                   |
| 問3 計画性 (計画的に行動)          | .04      | .02/.02               | .00/.01               | .07                   | .00                   |
| 問4 計画性 (すぐに同調しない)        | .02      | .01/.02               | .00/.00               | .03                   | .01                   |
| 問5 自制心 (誘惑に負けず我慢)        | .06      | .01/.01               | .00/.00               | .05                   | .00                   |
| 問6 自制心 (やるべきこと先に)        | .05      | .02/.01               | .00/.01               | .07                   | .00                   |
| 問7 学習の感覚 (教室と同じように勉強)    | .05      | .04/.05               | .00/.05               | .02                   | .00                   |
| 問8 学習の感覚 (先生からの声掛けでやる気)  | .05      | .05/.03               | .01/.03               | .01                   | .01                   |
| 問9 連帯感 (友達とやりとりするとやる気)   | .03      | .01/.01               | .00/.01               | .02                   | .01                   |
| 問10 連帯感 (同じ場所にいる感覚)      | .01      | .04/.07               | .03/.08               | .00                   | .00                   |
| 問11 ネットリテラシー (適切に判断して対処) | -.02     | .01/.00               | .00/.00               | .02                   | .00                   |
| 問12 ネットリテラシー (個人情報を読まない) | .01      | .02/.02               | .00/.01               | .02                   | .00                   |
| 問13 ストレス度合いや不安           | .00      | .01/.04               | .00/.01               | .01                   | .00                   |
| 効果量                      | <i>r</i> | <i>n</i> <sup>2</sup> | <i>n</i> <sup>2</sup> | <i>n</i> <sup>2</sup> | <i>n</i> <sup>2</sup> |

# 学年からの「問10 連帯感（同じ場所にいる感覚）」への影響

## ・問10. 私はオンライン学習でも同じ学校やクラスにいる感覚がする

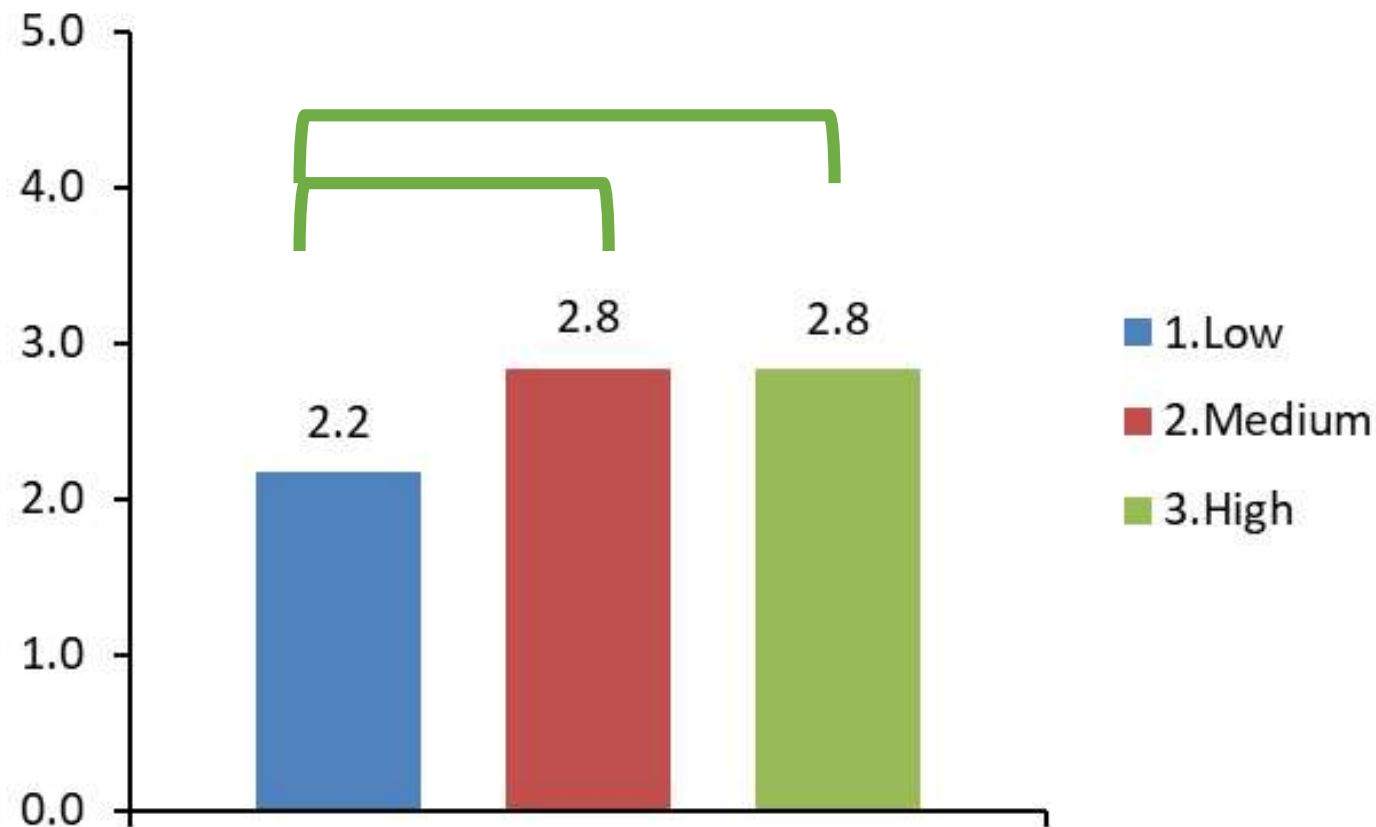
- ・【第2回】中学1年生は、中学2年生・3年生に比べて、オンライン学習で同じ場所にいる感覚を得ていた



※多重比較は中学の1～3年内、高校1～3年内、かつ効果量中/大のみ記載

# 支援量からの「問10 連帯感（同じ場所にいる感覚）」への影響

- 問10. 私はオンライン学習でも同じ学校やクラスにいる感覚がする
  - 【第2回】学習支援量が中, もしくは大の生徒の方が, 支援量が小の生徒よりも「同じ場所にいる」感覚を得ていた。学習支援量が中, 大の間は差なし。



# 変数間の関連

## ・分析について

- ・一つの変数をじっくり見るだけでも意義深いことがわかる(例. 望む「学び方」)
- ・組み合わせて関係を調べられる
  - ・例. 「学習支援量をによって学習時間は違うのか」
- ・さらに発展的な分析もできる

|       | A調査時期 | B学年 | C支援量 | D学習時間 | E学び方 | F取り組み |
|-------|-------|-----|------|-------|------|-------|
| A調査時期 |       |     |      |       |      |       |
| B学年   | 1     |     |      |       |      |       |
| C支援量  | 2     | 3   |      |       |      |       |
| D学習時間 | —     | 4   | 7    |       |      |       |
| E学び方  | —     | 5   | 8    | 10    |      |       |
| F取り組み | —     | 6   | 9    | 11    | 12   |       |

# 発展的な分析の例：重回帰分析

## ・「教室と勉強状況が同じ」という感覚でストレスが低下？（問7）

| 項目  | $\beta$        |
|---|----------------|
| 問7 私はオンライン学習でも教室と同じように勉強できている                       | -.168<br>-.201 |
| 問10 私はオンライン学習でも同じ学校やクラスにいる感覚がする（学年や支援量の影響を受ける）      | -.160<br>-.109 |
| 問9 私はオンラインでも友達とコミュニケーションするとやる気がでる                   | .097<br>***    |
| 問6 自宅にいると怠けたり遊んだりしたくなることもあるが、私が今やるべきことを先にやるようにしている。 | -.063<br>***   |
| 問11 私はウェブサイトやSNSの記事や広告の内容を適切に判断して対処できている            | -.049<br>-.048 |
| 問8 私はオンラインや電話で先生からの声掛けがあればやる気が出る                    | .052<br>.066   |
| 問2 私はオンライン学習で壁にぶつかっても簡単にはあきらめない                     | ***<br>-.091   |



- ・ 問8、問9で高く回答した生徒はストレス設問の回答得点が高い傾向にあった
- ・ 値の絶対値が大きいほど影響が大きいと推測される。
- ・ 値が負の場合は低める方向へ影響
- ・ 値は上が第1回、下が第2回
- ・ R2の効果量は小のため全体の影響力は小 (R2:.09/.10)

# 仮分析からのまとめ

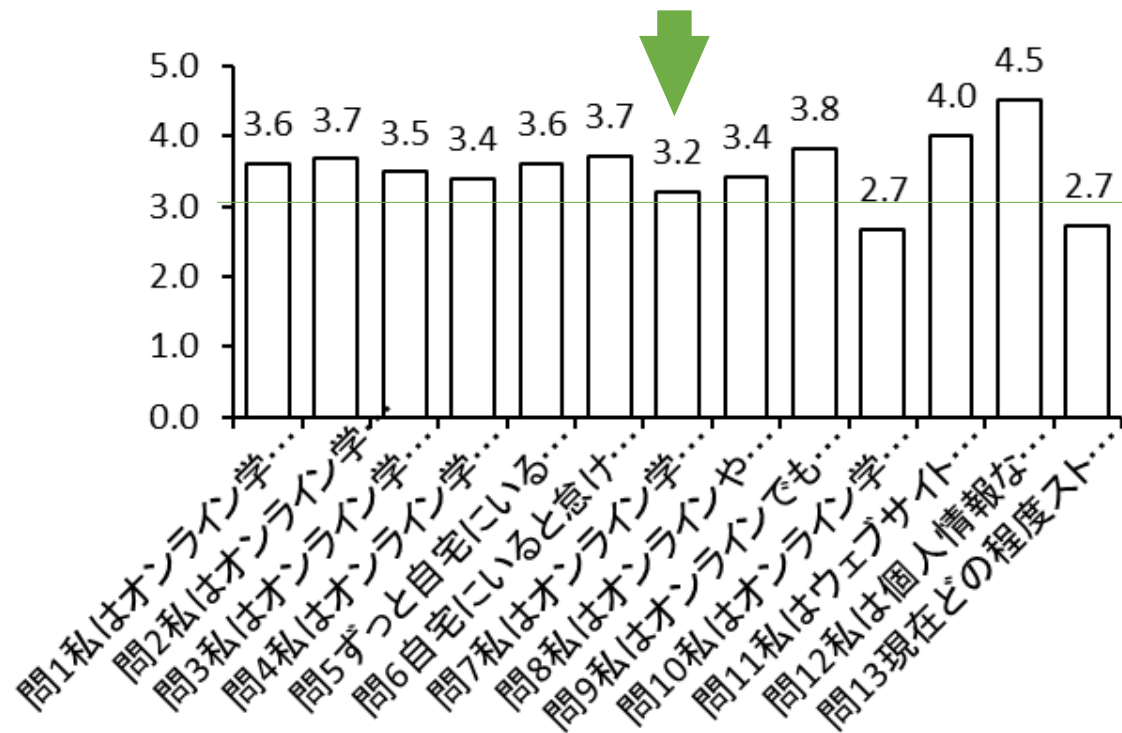
1. 【第2回】高3は比較的、学習時間が長かった
2. 【第2回】中1と高1はコロナが落ち着いた後の学習方法として、毎日登校での対面授業を望む傾向があった
3. 【第2回】学校の学習以外でも多くの学びが起きていた
4. 「学習の感覚」や、生徒の「ストレスや不安の度合い」はばらつきが大きかった
5. 「ネットリテラシー」は数値が高かった(ただし自己評価)
6. 中1は、中2・3よりもオンライン学習から「同じ学校やクラスにいる」感覚を得ていた。
7. 学習支援量が中、もしくは大の生徒の方が、支援量が小の生徒よりも「同じ学校やクラスにいる」感覚を得ていた。学習支援量の中、大の間は差はなかった。
8. 「教室と勉強状況が同じ」という感覚でストレスが低下する可能性がある
9. 同じ項目で別の時期に調査すると変化がわかる(時期の差)
10. 第2回調査の時期は、休校していない学校も多かったのでは(地域の差)
11. 数値だけでは見えない声として、自由記述の分析に大きな価値がある。



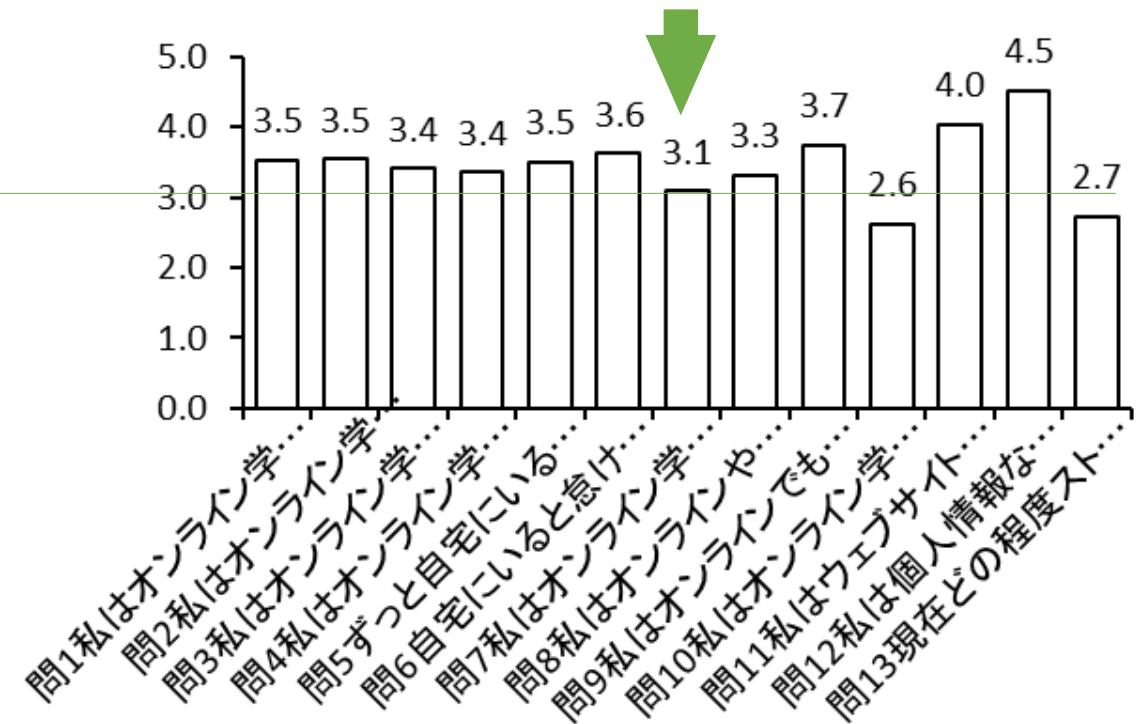
• **ご清聴ありがとうございました。**



# 参考:オンライン学習尺度の得点



第1回



第2回

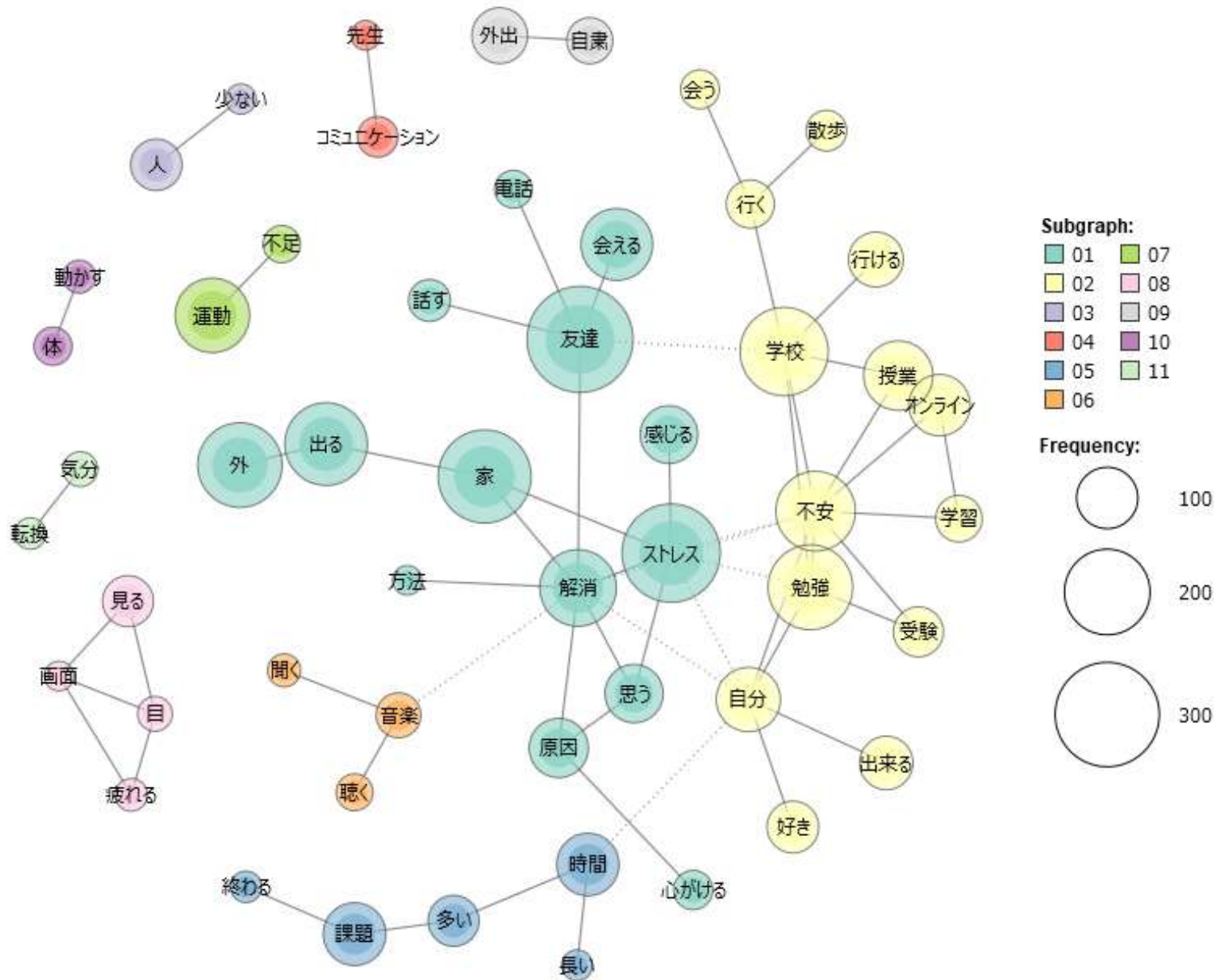
# 生徒の気づきと学びを最大化するPJ オンライン学習に関する調査 質的分析の報告

北澤 武

東京学芸大学

2020年6月30日(火)

# ストレスの原因と心がけていること（1回目調査\_全体：自由記述） 1150件



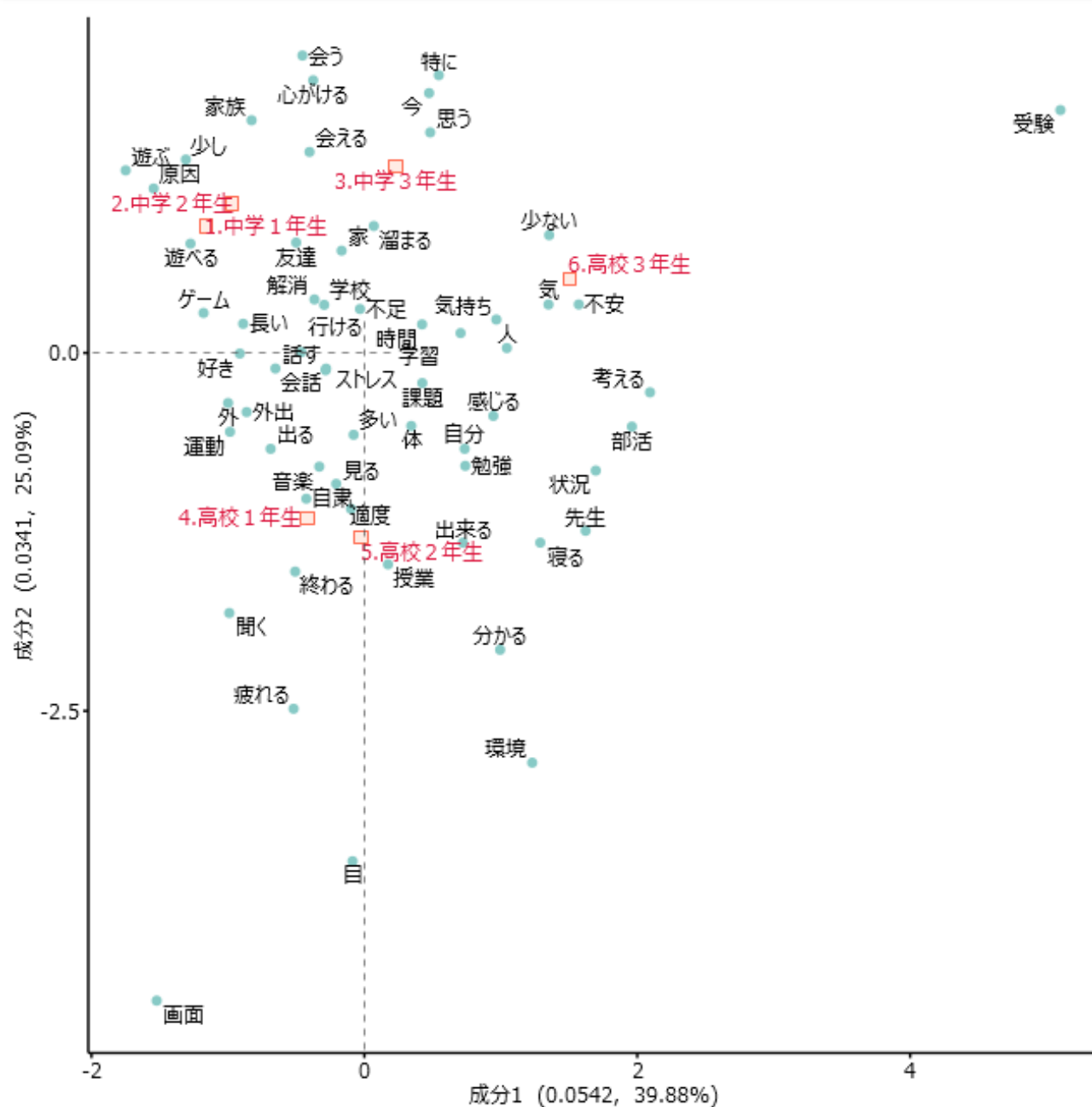
## 【ストレスの原因】

- 友達と会えないこと
- 外に出られないこと
- 学校に行けないこと
- 先生とのコミュニケーションが取れないこと
- 勉強が不安
- 課題が多いこと
- 運動不足
- 目が疲れること

## 【心がけていること】

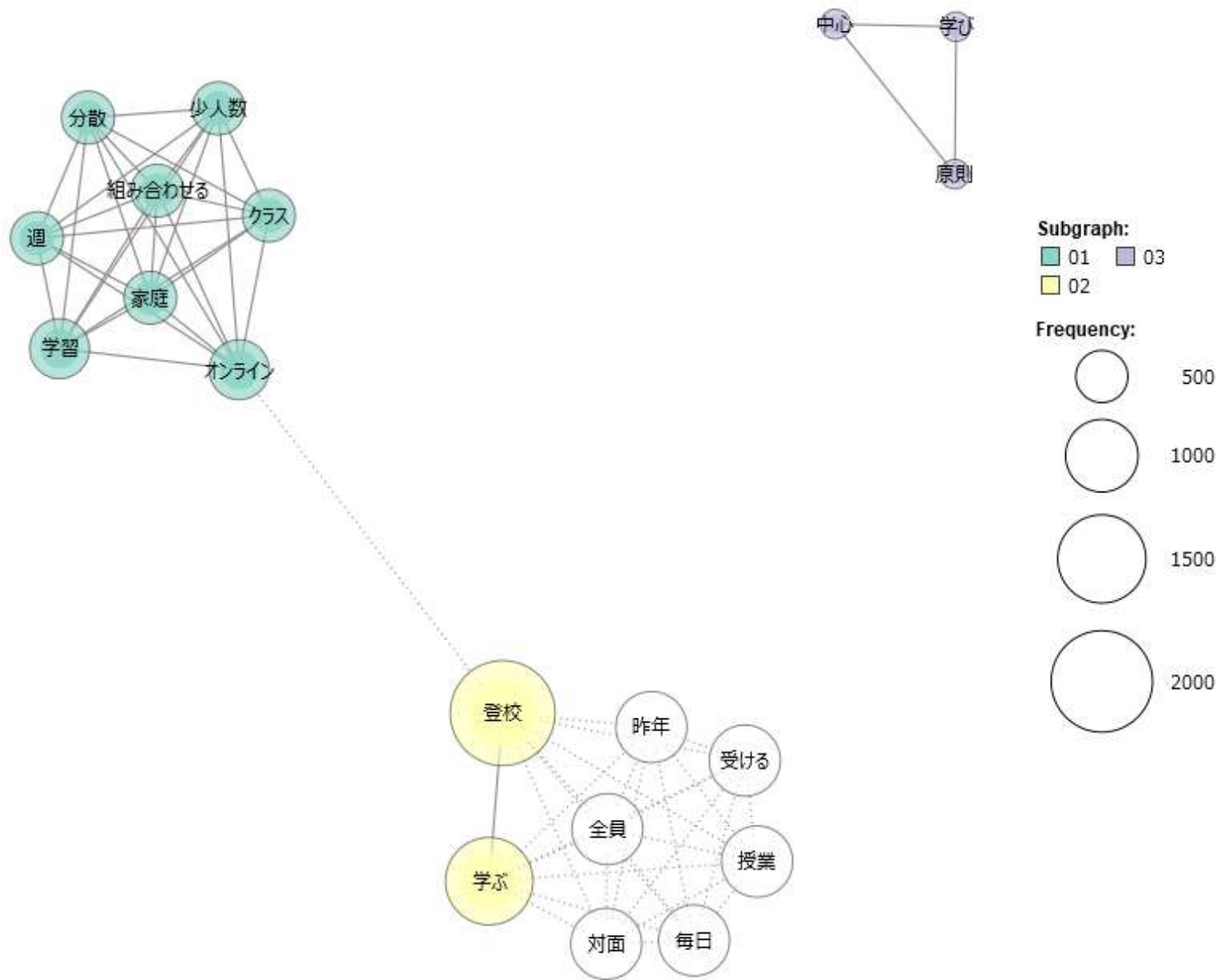
- 散歩に行く
- 自分が好きなことをする
- 友達と話す
- 気分転換
- 体を動かす

# ストレスの原因と心がけていること（1回目調査\_学年別：自由記述）



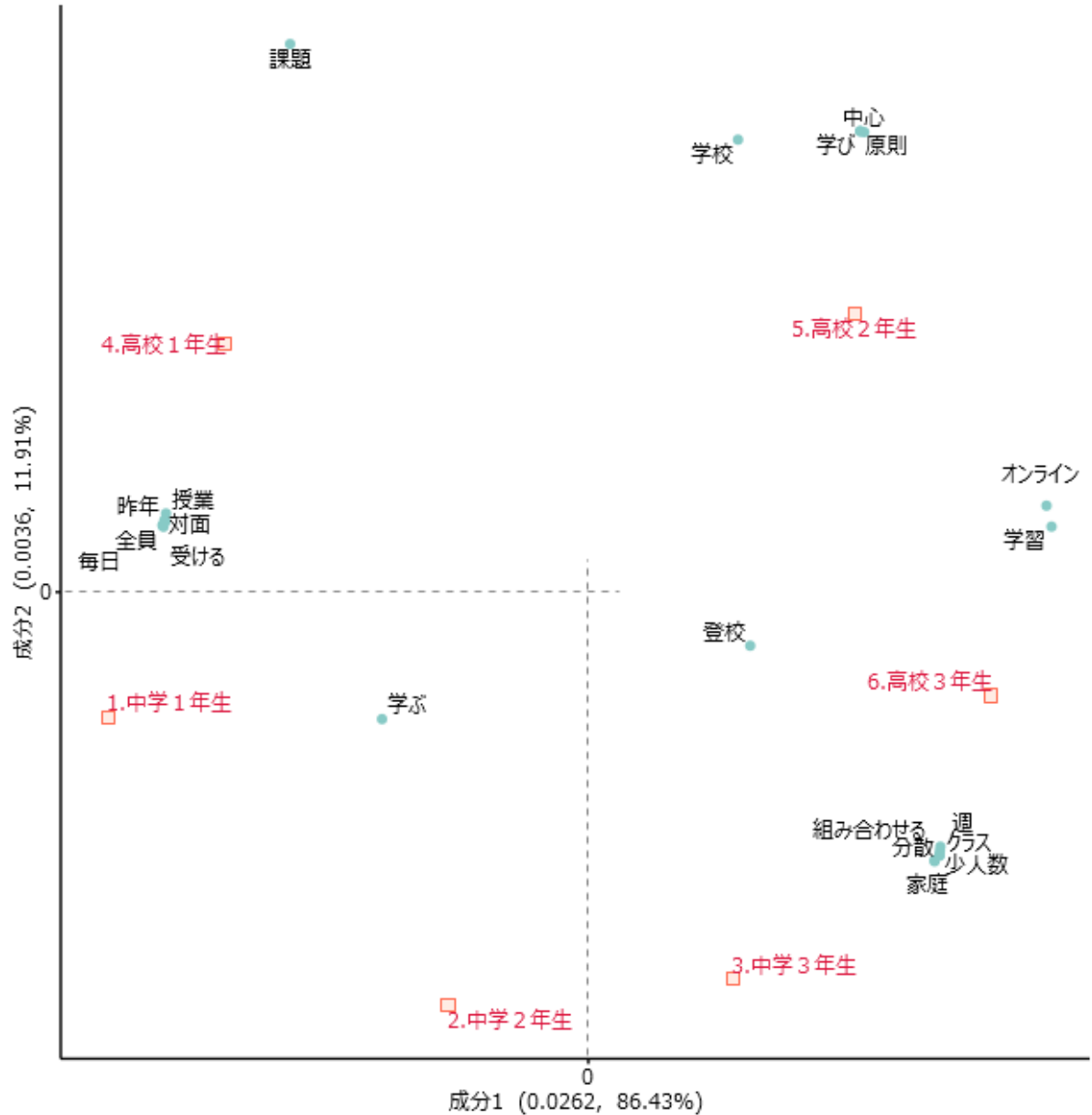
- 【高3】**
  - 受験が不安
  - 心がけていることの特徴なし？
- 【高1～2】**
  - 授業
  - 画面，目が疲れる
  - 音楽，運動，外出
- 【中学生】**
  - 遊べない
  - 家族
  - ゲーム，遊び

# コロナウイルスが落ち着いたら、あなたは学校でどのような学び方をしたいですか。 (2回目調査\_全体：自由記述) 1637件



- 少人数で分散登校しながらオンライン学習と家庭での学習を組み合わせること
- 昨年までと同じように全員が登校して対面で学ぶこと
- オンライン学習を中心として原則登校しない学び方

# コロナウイルスが落ち着いたら、あなたは学校でどのような学び方をしたいですか。 (2回目調査\_学年別：自由記述)

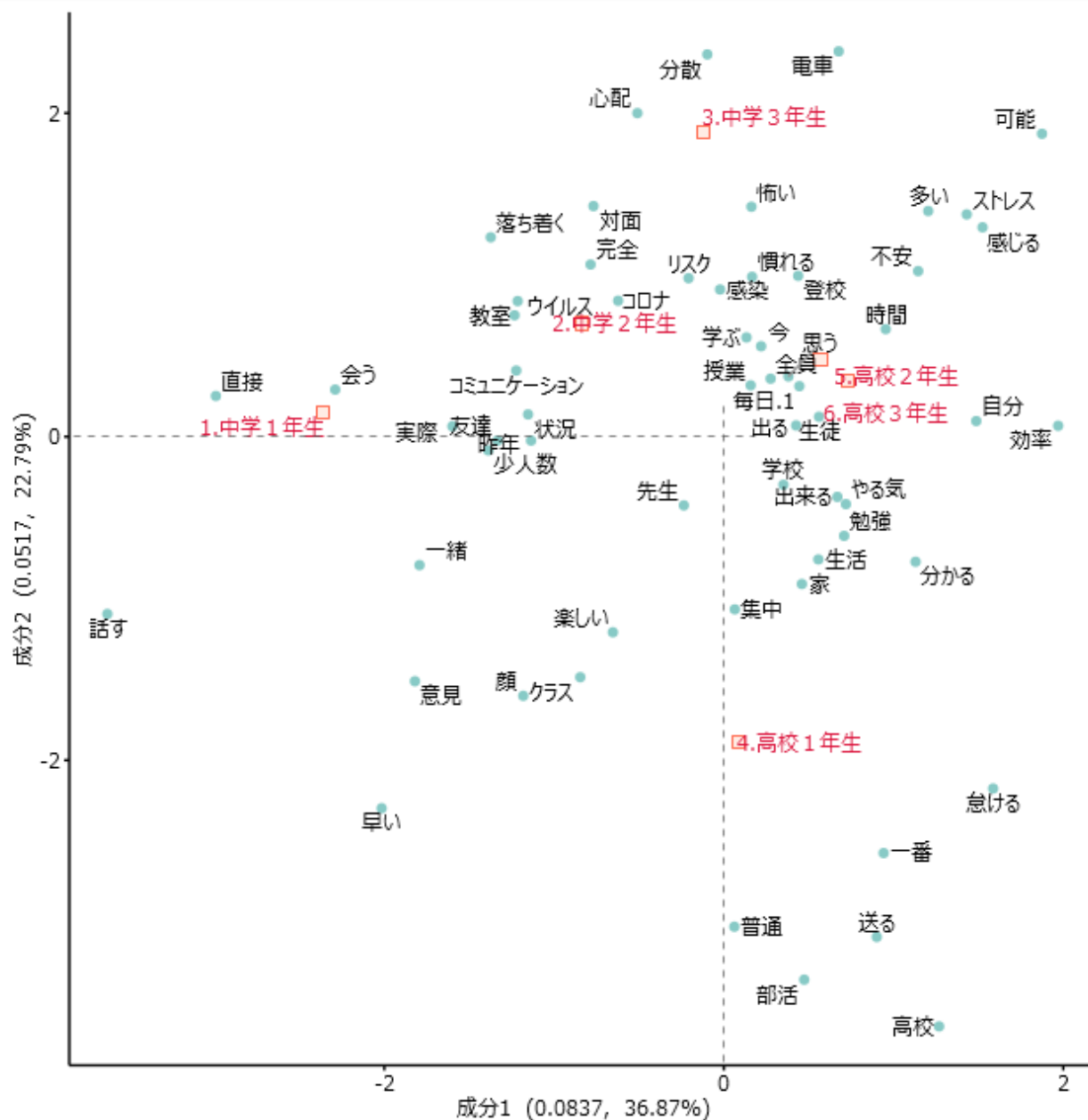


- 【高3】
  - オンライン学習
  - 分散登校
  
- 【高2】
  - オンライン学習
  
- 【高1】
  - 対面授業
  
- 【中2～3】
  - 分散登校
  
- 【中1】
  - 対面授業





# 上記のように回答した理由をお聞かせください。 (2回目調査\_学年別：自由記述)



## 【高1】

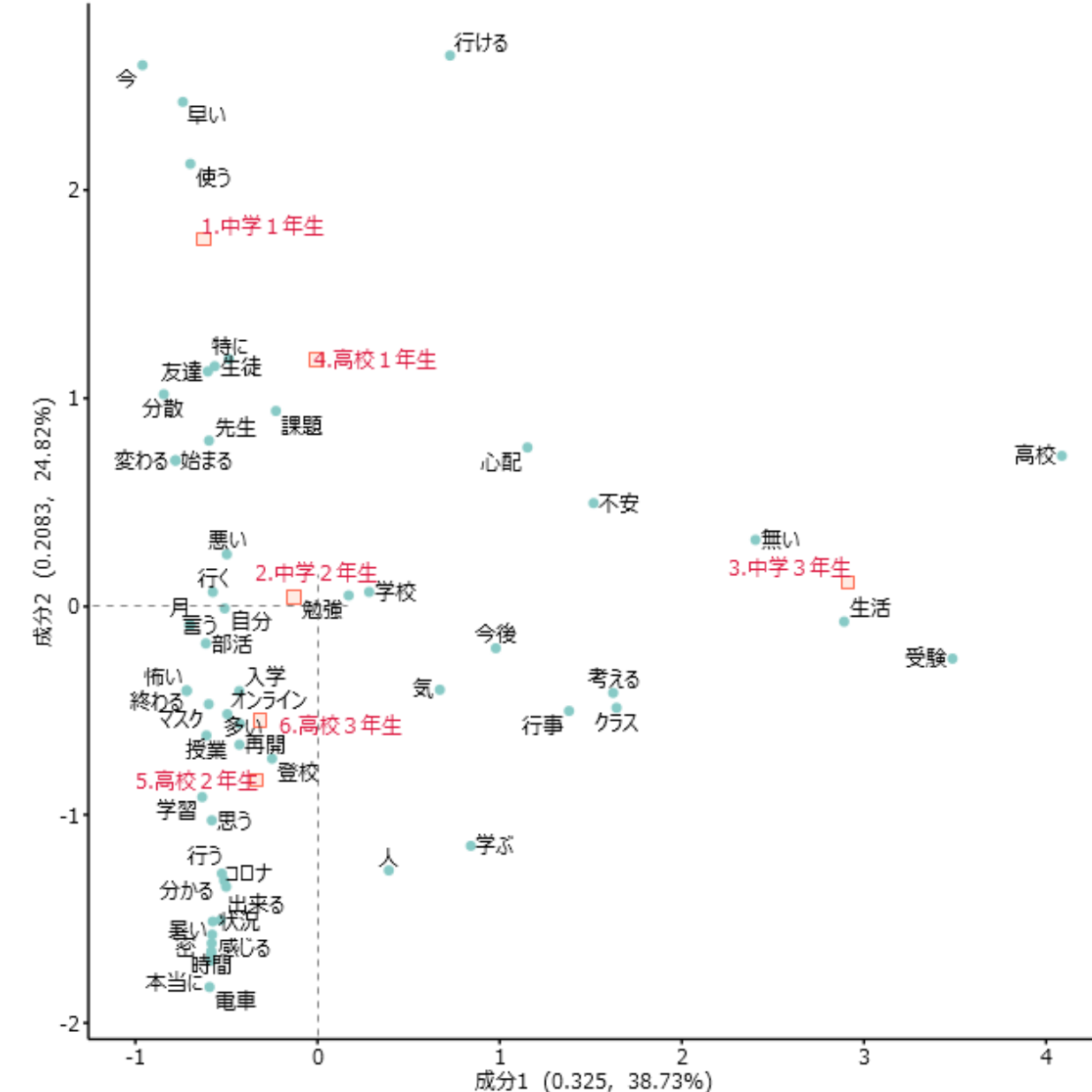
- 普通（対面）が一番と思うから
- 部活がやりたいから
- 家にいると怠けるから

## 【中1】

- 直接，先生や友達と会いたいから



# 最近の学校生活で気になることやご意見など（2回目調査\_学年別：自由記述）



# 調査参加校の先生の声

## 長野県蘇南高等学校 小川幸司 校長先生

すべての項目で、本校の生徒は第1回調査よりも第2回調査の方が伸びている。特にメタ認知にかかわる学習尺度での伸びが大きい。生徒たちはコロナ臨時休校という事態に直面しながら、困難を乗り越えようとし、自分をコントロールしようと努力した。そしてオンライン学習という新たな学びの形をつうじて学校とつながり、前に進む意欲をかたちづくってきた。そうした自分の変化を実感している。このことを私たち教師が認識してきちんと評価してあげることが、今後の本校の教育活動の第一歩でなければならない。

今後の課題としては、普段の学習に大きな困難をきたしている生徒たちが、どうしてもオンラインにおいてもハイブリッドにおいても学びに向かいにくいという点や、わからないことがすぐに聞けるような工夫が必要である点などが、本校のオンライン教育の課題である。(わからないと思ったそのときに解決できることを生徒は望んでいる)

# 調査参加校の先生の声

## 神奈川県立西湘高等学校 木村剛 先生

高校生にとって学びとは何かを考える大きなきっかけとなった。課題があるからやる、点数に関わるからやる、受験科目だからやる。これらの要素がないとしたらどれだけの生徒たちがオンラインで学びに向かうのだろうか。学ぶモチベーションは個人ではなかなか保つことができない。だからこそ学校という場が必要であり、そのキッカケを与える教員が必要なのであるのか。

量的分析で意外であったのが、「休校中に学校の勉強以外で取り組んだこと」に読書が結構な割合で入っていたこと。これまでの忙しい日常では読書の優先順位はかなり低かったと思われる。この習慣は継続して欲しい。また、連帯感の醸成には同期・非同期型授業で差が出るのは当然の結果だと思った。しかし、3以下であるのは仕方がないことなのか。学びの個別最適化と協働学習の両立はオンラインでするは無理なのか。状況による使い分けが求められるということ。

質的分析では「コロナが落ち着いたら、あなたは学校でどのような学び方をしたいですか」の回答で2年生はオンライン学習・3年生は分散登校とオンライン学習と違いがあるのが興味深い。3年生は進路選択における不安があり教師や同級生とのつながりを求めているのかと。当たり前なことでも3年生の心のケアがとても大事になると改めて認識した。これからの学校像の探究をみなさんとこのPJで続けていきたい。

# 調査参加校の先生の声

## 聖和学院中学校・高等学校 栢本さゆり 先生

もっとも印象的だったのは、学齢によって問15への回答に大きな差異があったことです。新入生は学校で、対面でコミュニケーションをとるからこそ得られる「心のつながり」を強く求めているのだとあらためて感じました。

また問8と問13の回答に高い相関関係があることから、私たち教師が今だからこそ、この立場にいるからこそ生徒にアプローチできること・彼女たちと一緒に考えられることがあると気づきました。

これから「学校の姿」や「教師と生徒の関係」は、さらに大きく変革することと存じます。今回の分析をふまえ、生徒とともに「新しい学校」をつくるつもりで対話を重ね、毎日のわくわく・ドキドキと一緒に味わいたいです。まずは中学1年生の担任として「今日、学校に行って良かったな、明日も楽しみだな」と思えるHRや学習活動・探究活動をクラス全員でつくって参ります。